



秋田大学

大学院医学系研究科・医学部 医学部附属病院

AKITA UNIVERSITY

Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine Akita University Hospital

GUIDE FOR VISITORS 2022

令和4年度 概要





Contents 目次

沿革 History	06	教育・研究トピックス Educational and Research Topics	24	④地域別入院及び外来患者数	43	⑩X線撮影,CT,MRI,核医学検査及び放射線治療件数	46
組織図 Organizational Chart	14	学生 Students	34	Distribution of Inpatients and Outpatients by Area		Number of X-ray Photography, CT, MRI, Nuclear Medicine and Radiotherapy Cases	
職員 Staff	16	解剖体数 Number of Cadavers and Autopsies	38	⑤年度別1日平均患者数	44	⑪医療機関の承認・指定・届出等の状況	47
①歴代学部長等	16	医学図書館 Medical Library	39	Mean Number of Patients per day		Legal Authorization of Medical Services	
Chronological Lists of Deans and Directors		附属病院の業務概要 Services in the University Hospital	40	⑥中央検査部臨床検査件数	44	土地・建物 Land and Buildings	51
②名誉教授	18	①病院案内図	40	Number of Cases of Central Laboratory		①敷地面積	51
Emeritus Professors		Guide to Floors		⑦手術件数及び麻酔件数	45	Campus	
③役職員等	19	②診療科別病床数	41	Number of Surgery and Anesthetic Cases		②建物面積	51
Administration Staffs		Number of Beds for Each Clinical Division		⑧処方枚数,件数	46	Buildings	
④職員の現員	23	③診療科別入院及び外来患者数	42	Prescriptions and Related Data		所在地及び電話番号 Address and Telephone	53
Number of Staff		Number of Inpatients and Outpatients at Each Clinical Division		⑨分娩件数	46	建物配置図 Campus Map	55
				Number of Delivery Cases			

医学系研究科の理念・目標

○理念

人類の健康・福祉の発展に寄与する医学・医療・生命科学の最先端研究を推進できる国際的視野を備えた優れた研究者・高度専門医療人を育成する。

○医学専攻の目標

1. 教育 医学・医療・生命科学の最先端研究を推進するための幅広い知識と研究技法を身につけ、世界へ向けて卓越した学術研究の成果を発信できる国際的視野を備えた研究者及び高度専門医療人を育成する。
2. 研究 人類の健康・福祉の発展に寄与する医学・医療・生命科学の卓越した研究拠点を形成するとともに、現代の医学・医療を取り巻く多彩な社会的課題の解決に貢献する社会医学・医療科学の研究を推進する。

○医科学専攻の目標

1. 教育 医学・医療・生命科学の幅広い知識を身につけ、研究成果を世界に向けて発信できる国際的視野を備えた研究者を育成する。
2. 研究 人類の健康・福祉の発展に寄与するため、医学・医療関連分野の領域横断的な諸問題の解決に貢献する研究を推進する。

○保健学専攻の目標

1. 教育 保健学に関する幅広い知識や専門領域における深い知識と優れた研究能力を有し、学習者の葛藤に共感し効果的に援助できる教育者を育成する。
また、実践の場において、自立した研究活動ができ、かつ優れたケア、指導、管理ができる高度専門職者を育成する。特に、少子・高齢化に係る諸課題を総合的に探求・解決し、地域再生へ貢献ができる人材を育成する。
2. 研究 保健学、特に看護学とリハビリテーション科学の領域で、創造性に富み学問的基盤の確立と発展に貢献する研究を推進する。

医学部の理念・目標

○理念

豊かな教養に支えられた人間性と高い倫理観及び、学問の進歩に対応しうる柔軟な適応能力と課題探求・問題解決能力を養い、医学・健康科学に対する十分な理解のもとに、人々の健康と医療・福祉に貢献できる国際的視野を備えた使命感にあふれる人材を育成する。

○医学科の目標

1. 教育 豊かな感性、高い教養、医療に関する幅広い専門知識と高度な技術を身につけ、人間に対する深い理解と愛情を持ち、医学・医療の発展のために必要な意欲と能力を持つ人材を育成する。
2. 研究 国際的に高く評価される独創性の高い医学研究を推進し、特色ある研究拠点を形成する。
3. 医療 特色ある先進医療を推進するとともに、地域社会において期待される医療・福祉の充実に貢献する。

○保健学科の目標

1. 教育 豊かな感性、高い教養と倫理性、医療に関する幅広い専門知識と高度な技術を身につけ、国民の健康と医療・福祉に貢献できる医療技術者、並びに教育・研究の発展に寄与できる創造性豊かな人材を育成する。
2. 研究 教育の礎となり、健康科学に広く関わる知識と技術の発展に資する研究を目指し、社会に貢献する。

医学部附属病院の理念・目標

○理念

- ・良質で高度な医療を安全に提供する
- ・人間性豊かな優れた医療人を育成する
- ・先進的な医療の開発と推進に努める
- ・地域医療の中核的役割を果たす
- ・医療を通じて国際貢献に務める

私共、秋田大学医学部附属病院の全職員は、本病院の理念に基づき、自らの使命を果たします。

○目標

1. 教育病院として臨床実習・研修の充実を図り、医師のみならず全ての分野の優れた医療人を、地域の医療機関との連携を図りながら育成する。
2. 患者本位の立場に立ち、患者さんとの信頼関係のもとに医療サービスの向上を図り、患者さんに選ばれる病院を目指す。
3. 地域の保健・医療・福祉の状況を総合的に把握し、その向上のために地域医療機関と連携し、一般医療のみならず難病への医療や高度先端医療の提供に努める。
4. 地域的に問題とされる疾患や難治性疾患の病因解明や新しい診断・治療方法の開発、既存の診断・治療方法の科学性、有効性の検証等について研究し、国際レベルの、独創的研究成果をあげる。
5. 医学・医療の進展に対応して、新しい知識や技術の有用性を適切に判断できるように生涯にわたって学習を継続し、また、広く学際領域の諸科学にも関心をもつよう努力する。
6. 国際情勢にも関心をもち、高度な医学・医療の知識や技術の導入のみならず、開発途上国に対する国際医療協力などをも含めて国際的に活躍できるよう努力する。
7. 有限な資源を有効に利用することの重要性を認識し、全職員の病院運営への意識を高め、かつ、職員の創意工夫を取り入れて効率的な管理運営ができるように努力する。
8. 診療情報を積極的に患者さんに提供し、医療提供者と患者さんが診療情報を共有することによって、両者の良好な関係を築き、より質の高い開かれた医療を目指す。
9. 自己点検・評価さらには第三者機関による評価を踏まえて、常に教育、研究、診療の向上や病院の管理運営の改善に努める。
10. 常に自分自身を向上させ、患者さんの信頼を得、明るい、やりがいのある職場の構築に努める。



医学系研究科長・医学部長あいさつ



医学系研究科長
医学部長
Dean, Graduate School of Medicine
and Faculty of Medicine

羽 瀨 友 則
Tomonori Habuchi

秋田大学医学部医学科は、1970年に我が国における戦後初の医学部として創設されました。県民の強い熱意が原動力となって、旧県立中央病院を国に移管して医学部附属病院とし、開設されたものです。また医学部保健学科は1978年に医学部附属看護学校として開設され、1990年に秋田大学医療技術短期大学(3年課程)として医学部に併後、2002年に医学部保健学科(4年課程)へと発展的に改組されました。2009年、秋田大学医学部は大学院大学に部局化され、名称を秋田大学大学院医学系研究科とし、医学専攻および保健学専攻からなる大学院として新しいスタートを切り、現在に至っています。設立以来の医学系研究科及び医学部の卒業生は5,000名を超え、医療界の様々な分野で指導者として活躍しています。

このような背景のもとに、秋田大学医学部と附属病院は秋田県をはじめとする地域の医療に貢献することで地元の信頼を得て参りました。私達は、先進的な医療や世界最先端の研究とともに、秋田県の医療や県民の健康を守るという重要な役割を果たす必要があります。

秋田大学大学院医学系研究科ならびに医学部のミッションは、教育、研究、そして診療です。それぞれの特徴を簡単に紹介します。

医学科の教育カリキュラムの特徴は、「秋田モデル」とも称する卒前・卒後をシームレスに繋ぐ一環教育にあります。2020年、6年次の全国共通の臨床実習後の実技試験(Post-Clinical Clerkship Objective Structured Clinical Examination : OSCE)が正式実施となりましたが、秋田大学では、2001年から独自に卒業時の診療能力を評価するための実技試験(アドバンスOSCE)を導入し、最先端の教育と評価システムを実践してきました。また、学生は1年次から6年次まで、地域の医療機関で実習を行うことができるように、秋田県医師会及び県内の医療機関より全面的なバックアップを頂いています。保健学科においても、地域の医療機関や市町村との積極的な連携により様々な実習や演習を行っています。また、理学療法学専攻や作業療法学専攻は、学生数の少なさを生かした少人数教育が中心なので、学生と教員との距離感がとても近いことが特徴です。キャンパス内にはシミュレーション教育センターが設置されており、学生のみならず広く県内の医療従事者へも解放して実技トレーニングを行っています。さらには、初年次からの英語による医療面接実習、学生用Webシステム、e-Learning等、新たな教育手法の開発や実践に積極的に取り組むことで、1年次から最終学年までをモチベーション高く系統立てて繋ぐカリキュラムを構築しています。このような先進的

な取り組みが功を奏し、医師国家試験や看護師国家試験、理学療法士国家試験、作業療法士国家試験などでも、毎年、好成績を挙げております。また、2021年の日本医学教育評価機構による分野別評価においても極めて高い評価を受けたのも特筆すべき成果であります。学生の短期海外派遣及び海外学生の受け入れにも積極的です。医学科では毎年10名程が医学部国際交流基金からの支援を得て、海外の医学部または医学研究機関へ短期留学しています。保健学科では、シンガポール国立大学看護学アリス・リー・センターと学部間協定を結んで、学生相互交流をしています。

医学系研究科では基礎から臨床まで特色のある先端的研究が行われており、世界への発信を続けています。癌の分野では癌細胞周囲の微小環境の研究、造血器腫瘍(癌)の新規治療薬の開発研究、抗癌剤をはじめとした各種治療薬の薬物動態・薬物動態学、様々な細胞死の研究、肥満と癌進展の研究などに取り組んでいます。他の分野ではCOVID-19やインフルエンザの肺炎や重症化に関する研究、睡眠の分子機構の研究、新たな免疫細胞の研究においても優れた研究成果を発表しています。医理工連携にも勢力を挙げて取り組んでおり、一端として、癌の自動迅速病理診断装置の開発と製品化を実現し、注目されています。

医学部附属病院は、県内唯一の特定機能病院として良質な高度医療の提供と優れた医療人の育成に力を入れています。2020年度には、これからの地域医療を支える総合的診療能力を有する医師養成の拠点としての総合診療医センターを設置しました。また、以前より救命救急活動用のヘリポートを設置し、県内各地から重症患者を受け入れてまいりましたが、2021年には高度救命救急センターが設置され、救急医療や超急性期医療体制がさらに充実しました。2012年から手術支援ロボット下の内視鏡手術、2021年からハイブリッド手術室での心血管手術も多数例を行い、順調に軌道にのせております。また近年の癌登録患者数からみましても県内随一の多くの癌患者さんや急性期循環器疾患患者の治療にあたり、県民の医療を守り、先進医療に取り組み世界に発信する大学病院と言えます。

医学部附属病院は、県内唯一の特定機能病院として良質な高度医療の提供と優れた医療人の育成に力を入れています。2020年度には、これからの地域医療を支える総合的診療能力を有する医師養成の拠点としての総合診療医センターを設置しました。また、以前より救命救急活動用のヘリポートを設置し、県内各地から重症患者を受け入れてまいりましたが、2021年には高度救命救急センターが設置され、救急医療や超急性期医療体制がさらに充実しました。2012年から手術支援ロボット下の内視鏡手術、2021年からハイブリッド手術室での心血管手術も多数例を行い、順調に軌道にのせております。また近年の癌登録患者数からみましても県内随一の多くの癌患者さんや急性期循環器疾患患者の治療にあたり、県民の医療を守り、先進医療に取り組み世界に発信する大学病院と言えます。

医学部基礎医学研究棟 Research Building for Basic Medicine



医学部附属病院長あいさつ



病院長
Director, University Hospital
南 谷 佳 弘
Yoshihiro Minamiya

～皆さまから愛される秋田大学医学部附属病院を目指して～

秋田大学医学部附属病院長の南谷佳弘です。病院を代表してご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染が蔓延して3年目となりました。感染者は日々減少傾向にあり、終息宣言も間近ではないかと期待しております。世間では今まで我慢していた分、旅行などに出かける方々も多くなってきています。一方、当院は秋田県唯一の特定機能病院として、県内の他医療機関では治療が難しい難病や重症の患者さんが数多く入院されております。これらの患者さんは感染症に弱く、一度新型コロナウイルスに感染すると重篤化する可能性が高いです。そのためコロナウイルスをはじめ感染症には対しては細心の注意を払って診療を行っております。病院の対応等にまだまだご不便とお感じになるかもしれませんが、事情を鑑み何卒ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

秋田大学医学部附属病院は1970年の秋田大学医学部創設に続いて、翌年に当時の秋田県立中央病院が国に移管される形で開設されました。以降、県内唯一の特定機能病院として、良質で高度な医療の提供と優れた医療人の育成、世界に発信する研究を行ってまいりました。

2007年には都道府県がん診療拠点病院に、2012年には秋田県からのご支援により国内最大級のシミュレーション教育センターが竣工。2013年にはあきた医師総合支援センター設置。2014年にはヘリポート竣工など、秋田県民医療の中核・拠点としての機能と教育・研究機能がますます強化されてきました。2016年にはエボラ出血熱などの第一種感染症にも対応できる病棟も竣工されました。2009年の新病棟竣工後は旧病棟や外来棟の再開発も進み、2015年3月で病院再開発が完了しました。そしてこれらの設備の充実により安全で高度な医療を提供できるばかりでなく、患者さんやご家族には快適な入院生活や外来受診を行えるような環境が整備されました。

設備が充実されていく中で、私どもは「診療」では、臓器移植や骨髄移植、ロボット支援手術に代表される低侵襲手術、難治性がんや難治疾患に対する集学的治療、PET-CTをはじめとする高度画像診断技術など、高度で良質な医療を提供しています。また新たに立体駐車場を整備して、ご不便をおかけしていた駐車スペース不足解決の一助といたしました。さらに、敷地内に薬局を誘致して患者さんの利便性を改善しました。一方、日本全国、特に地方では、高齢化、人口減少そして医師不足の問題を抱えています。今後の医療のあるべき姿を見据えて、新たな2つのセンターを設置しました。2020年12月1日に総合診療医センター、そして2021年4月1日に高度救命救急センターです。この2つのセンターを軸として、秋田県に将来にわたって持続可能な医療の新たなモデルを作っていきますので、ご支援よろしくお願い申し上げます。

「教育」では医学教育に優れたスタッフを多数登用しています。そして医学部や医学系研究科とともに、県内医療はもとより、世界の医療現場で活躍できる優秀な医療人を、あきた医師総合支援センターを活用しながら多教育成しています。「研究」では、医学系研究科と協力して先進医療の推進とともに新規治療薬、医工連携による機器の開発、副作用・合併症の少ない薬剤投与方法や手術法の開発を行なっています。秋田大学医学部附属病院はこれからも「診療」「教育」「研究」の三つの責務を果たしながら、秋田県はもちろん全国の皆さまに満足していただける良質で高度な医療を提供できるよう、医師、看護師、医療系職員、事務職員が一丸となって努力してまいります。そして「皆さまから愛される秋田大学医学部附属病院を目指して」日々精進してまいりますので、暖かいご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

医学部附属病院 University Hospital



1945	昭和20年4月 April	秋田県立女子医学専門学校設置 Akita Prefectural Women's Medical College was established.
1947	昭和22年4月 April 11月 November	校舎全焼 The college buildings were totally destroyed by fire. 学校及び附属病院廃止 The College and the College Hospital were abolished. 秋田県立病院設置 Akita Prefectural Hospital was established.
1954	昭和29年7月 July	秋田県立中央病院と改称 The Hospital was renamed Akita Prefectural Central Hospital.
1958	昭和33年4月 April	秋田県立高等看護学院を開設 Akita Prefectural Nursing School was established.
1969	昭和44年1月 January	昭和44年度予算(案)に本学医学部創設準備費計上 A budget for establishing Akita University School of Medicine was earmarked.
1970	昭和45年4月 April	秋田大学に医学部設置 Akita University School of Medicine was established. 医学科学生入学定員80名 Enrollment limit of undergraduate students:80 医学部設置に伴い県立中央病院は代用附属病院となる Akita Prefectural Central Hospital was used as University Hospital. 解剖学第一,生化学,内科学第一,外科学第一,小児科学及び産科婦人科学の6講座開設 Six Departments (Anatomy I, Biochemistry, Internal Medicine I, Surgery I, Pediatrics, and Obstetrics and Gynecology) were established.
1971	昭和46年4月 April 11月 November	秋田県立中央病院を国に移管,医学部附属病院発足 Akita Prefectural Central Hospital was transferred to Akita University. Akita University Hospital was formally established. 解剖学第二,病理学第一,薬理学,生理学第一,微生物学,衛生学及び寄生虫学の7講座開設(計13講座) Seven Departments (Anatomy II, Pathology I, Pharmacology, Physiology I, Microbiology, Hygiene, and Parasitology) were established (13 departments in total). 医学部附属病院に内科,外科,小児科,産科婦人科,神経科精神科,整形外科,皮膚泌尿器科,眼科,耳鼻咽喉科,放射線科,麻酔科,歯科の12診療科,中央検査部,中央手術部の2中央診療施設開設(病床数600床,職員定員460) Twelve Clinical Divisions (Internal Medicine, Surgery, Pediatrics, Obstetrics and Gynecology, Neurology and Psychiatry, Orthopedic Surgery, Dermatology and Urology, Ophthalmology, Oto-Rhino-Laryngology, Radiology, Anesthesiology and Dentistry) along with 2 Central Clinical Facilities (Central Laboratory Division and Central Operating Division) were established. (600 beds and 460 staff members) 基礎医学研究棟,実習棟,講義棟,研究機器センター,附属図書館医学部分館,福利厚生施設及び体育館等竣工 Buildings were completed for the research of basic medicine, laboratory, lecture theaters and Central Research Laboratory, Medical School Library, student welfare facilities, and gymnasium.
1972	昭和47年4月 April 5月 May	病理学第二,生理学第二,内科学第二,外科学第二,眼科学及び耳鼻咽喉科学の6講座開設(基礎医学11講座,臨床医学8講座 計19講座) Six Departments (Pathology II, Physiology II, Internal Medicine II, Surgery II, Ophthalmology, and Oto-Rhino-Laryngology) were established. (A total of 19 departments comprising 11 departments for basic medicine and 8 departments for clinical medicine) 秋田大学医学部附属看護学校を設置 Attached School of Nursing of Akita University School of Medicine was established. 内科を第一内科と第二内科に,外科を第一外科と第二外科に分離(計14診療科) The Division of Internal Medicine was separated into two independent subdivisions (Internal Medicine I and II) and the Division of Surgery was separated into two subdivisions (Surgery I and II). (14 clinical divisions in total)
1973	昭和48年4月 April 11月 November	公衆衛生学,法医学,精神科学,整形外科,麻酔学及び放射線医学の6講座開設(基礎医学13講座,臨床医学12講座 計25講座) Six Departments (Public Health, Forensic Medicine, Psychiatry, Orthopedic Surgery, Anesthesiology and Radiology) were established. (A total of 25 departments comprising 13 departments for basic medicine, and 12 departments for clinical medicine) 皮膚泌尿器科を皮膚科と泌尿器科に分離(計15診療科) The Division of Dermatology and Urology was separated into two independent divisions of Dermatology and Urology. (15 clinical divisions in total) 臨床医学本館,臨床講義棟竣工 The main clinical building and lecture building were completed.

1974	昭和49年4月 April	皮膚科学及び泌尿器科学講座開設(基礎医学13講座,臨床医学14講座 計27講座)予定全講座の開設終了 Departments of Dermatology and Urology were established. (A total of 27 departments comprising 13 departments for basic medicine and 14 departments for clinical medicine)
1975	昭和50年4月 April	内科学第三講座増設(臨床医学15講座 計28講座) The 3rd Department of Internal Medicine was established. (15 departments for clinical medicine and 28 departments in total) 秋田赤十字,市立秋田総合,由利組合総合の3病院を本学の協力病院に指定 Akita Red Cross Hospital, Akita Municipal General Hospital and Yurikumiai General Hospital were appointed affiliated hospitals to the University Hospital.
1976	昭和51年3月 March 4月 April 8月 August 9月 September 10月 October 12月 December	医学科第1期生卒業75名 The first graduation ceremony. (75 students graduated from the Medical School) 大学院設置,医学研究科学生入学定員56名 Graduate School of Medicine was established with the enrollment limit of graduate students 56. 新病院(鉄筋コンクリート8階建,地下1階)竣工 The new hospital building (8 floors one basement) was completed. 新病院移転,診療開始 The new hospital opened. 第三内科増設(計16診療科) Division of Internal Medicine III was established. (16 clinical divisions in total) 看護婦宿舎(鉄筋コンクリート6階建)竣工 Nurses'Dormitory was built. (6 floors)
1977	昭和52年2月 February 10月 October	動物実験施設竣工 Animal Facilities for Experimental Medicine was built. 中央材料部増設(計3中央診療施設) Central Supplying Division was established. (3 central clinical facilities in total)
1978	昭和53年3月 March 4月 April 10月 October	附属看護学校及びRI施設竣工 School of Nursing and Radioisotope Research Center were established. 脳神経外科学講座増設(臨床医学16講座 計29講座) Department of Neurosurgery was established. (16 departments for clinical medicine and 29 departments in total) 医学科学生入学定員100名に増員 Enrollment limit of medical undergraduate students was increased to 100. 脳神経外科増設(計17診療科) Division of Neurosurgery was established. (17 clinical divisions in total)
1979	昭和54年4月 April 10月 October	生化学第二講座増設(基礎医学14講座 計30講座) The 2nd Department of Biochemistry was established. (14 departments for basic medicine and 30 departments in total) 中央放射線部増設(計4中央診療施設) Central Radiology Division was established. (4 central clinical facilities in total)
1980	昭和55年3月 March 4月 April	医学研究科第1期生修了4名 The first graduation ceremony of the Graduate School. 病院事務部が3課制(総務課,管理課,医事課)となる The administrative department of the University Hospital was reorganized with 3 divisions (General Affairs, Administration, and Medical Affairs).
1981	昭和56年4月 April	附属動物実験施設が附属教育研究施設となる Animal Facilities for Experimental Medicine became an educational and research institution attached to the Medical School. 集中治療部増設(計5中央診療施設) Intensive Care Unit was established. (5 central clinical facilities in total)
1982	昭和57年4月 April	附属実験実習機器センターが附属教育研究施設となる The Central Research Laboratory became an educational and reserch institution attached to the Medical School.

1984	昭和59年4月 April	心臓血管外科増設(計18診療科) Division of Cardio-Vascular Surgery was established. (18 clinical divisions in total) 医学部及び附属病院事務部を統合し、医学部事務部(総務課,管理課,学務課,医事課)に改組 Administrative Offices in the Medical School and the University Hospital were unified into a new Administration Department of the Medical School (comprising General Affairs Division, Administration Division, Educational Affairs Division and Medical Affairs Division).
1986	昭和61年1月 January 4月 April	管理棟竣工 Completion of the Administration Building. 救急部増設(計6中央診療施設) Division of Emergency Medicine was established. (6 central clinical facilities in total)
1987	昭和62年5月 May	臨床検査医学講座増設(臨床医学17講座 計31講座) Department of Laboratory Medicine was established. (17 departments for clinical medicine and 31 departments in total)
1989	平成元年10月 October	白求恩医科大学・中国医科大学と姉妹校締結 Agreements for academic and student exchange and cooperation were concluded with Norman Bethune University of Medical Sciences and China Medical University. 秋田大学医療技術短期大学部を秋田大学に併設 College of Allied Medical Science was established.
1990	平成2年4月 April	理学療法学科及び作業療法学科の設置 Department of Physical Therapy and Occupational Therapy were established.
1991	平成3年3月 March 4月 April	附属病院MRI-CT棟竣工 Completion of the MRI-CT Facility in the University Hospital. 心臓血管外科学講座増設(臨床医学18講座 計32講座)及び輸血部増設(計7中央診療施設) Department of Cardio-Vascular Surgery was established (18 departments for clinical medicine and 32 departments in total) and Division of Blood Transfusion was established. (7 central clinical facilities in total)
1992	平成4年3月 (31日) March	秋田大学医学部附属看護学校廃止 Attached School of Nursing of Akita University School of Medicine was abolished.
1994	平成6年1月 January 6月 June	附属病院が特定機能病院の承認 The University Hospital was authorized as a Special Functioning Hospital. 救急医学講座増設(臨床医学19講座 計33講座)及び老年科増設(計19診療科) Department of Emergency and Critical Care Medicine was established (19 departments for clinical medicine and 33 departments in total) and Division of Geriatrics was established. (19 clinical divisions in total)
1995	平成7年11月 November	中国卫生部北京医院と学術交流協定締結 Agreements for academic exchange were concluded with Beijing Hospital, Ministry of Health, People's Republic of China.
1996	平成8年1月 January 5月 May	ミンスク医科大学と姉妹校締結 Agreements for academic and student exchange and cooperation were concluded with Minsk Medical Institute. 小児外科増設(計20診療科) Department of Pediatric Surgery was established. (20 clinical divisions in total)
1998	平成10年4月 April	医科学情報学講座増設(基礎医学15講座 計34講座) Department of Medical Information Science was established. (15 departments for basic medicine and 34 departments in total) リハビリテーション部増設(計8中央診療施設) Rehabilitation Division was established. (8 central clinical facilities in total)
1999	平成11年3月 March	納骨堂竣工 Completion of the Charnel House.
2000	平成12年2月 February	臨床研究棟(本館,北棟)改修工事竣工 Renovation to the main Building and the north wing of the Clinical Research complex was completed.
2001	平成13年4月 April	医療情報部増設(計9中央診療施設) Division of Medical Informatics was established. (9 central clinical facilities in total)

2002	平成14年4月 April 10月 October	老年医学講座増設(臨床医学20講座 計35講座) Department of Geriatrics was established. (20 departments for clinical medicine and 35 departments in total) 医療技術短期大学部を改組し、保健学科設置 College of Allied Medical Science was reorganized into School of Health Sciences. 保健学科学学生入学定員106名 Enrollment limit of Health Sciences undergraduate students :106
2003	平成15年4月 April	小児外科学講座増設(臨床医学21講座 計36講座) Departments of Pediatric Surgery was established. (21 departments for clinical medicine and 36 departments in total) 医学部医学科の講座を再編成(基礎医学15講座,臨床医学21講座 計36講座から,基礎医学4大講座,臨床医学6大講座 計10大講座へ) The Medical School (Dept. of General Medicine) was reorganized-General and Clinical Medicine (36 total divisions) were divided into four major divisions of general medicine, and six major divisions of clinical medicine, for a total of ten divisions. 血液浄化療法部増設(計10中央診療施設) Division of Blood Purification was established. (10 central clinical facilities in total)
2004	平成16年4月 April	国立大学法人秋田大学の設置 Akita University was reestablished as a National University Corporation. 医学部事務部を総務課,企画管理課,調達課,学務課,医事課,医療サービス室に改組 The Administration Department of the Medical School, which had four divisions, was reorganized into 6 Divisions: General Affairs, Planning-Administration, Supplying, Educational Affairs, Medical Affairs and Medical Service. 附属動物実験施設,附属実験実習機器センター及び放射性同位元素センターが,医学部附属教育施設から分離し,秋田大学バイオサイエンス教育・研究センターに再編 The Medical School Facilities for Education and Research (Animal Facilities for Experimental Medicine, Central Research Laboratory, and Radioisotope Research Center) were integrated into Akita University Bioscience Education and Research Center.
2005	平成17年5月 May 6月 June	附属病院がISO9001:2000を取得 The University Hospital received ISO9001:2000 certification in accordance with guidelines set by the International Organization for Standardization. 華中科技大学同済医学院と学術友好交流協定締結 Agreements for academic exchange were concluded with Tongji Medical College of Huazhong University of Science and Technology.
2006	平成18年3月 March	医学系研究棟竣工 Completion of the Medical Research Building.
2007	平成19年1月 January 4月 April 10月 October	附属病院が都道府県がん診療連携拠点病院に指定 The University Hospital received government recognition as a national affiliated cancer treatment facility. 大学院医学研究科を大学院医学系研究科に改組し,医科学専攻(修士課程)及び保健学専攻(修士課程),並びに医学専攻(博士課程)を設置 In addition to Doctor Course in Medicine, Master Course of Medical Science and Master's Program in Health Sciences were established in Graduate School of Medicine. 内科学講座に臨床腫瘍学分野増設 Department of Clinical Oncology was established.
2008	平成20年2月 February 10月 October	カリアリ大学と学術友好交流協定締結 Agreements for academic exchange were concluded with the University of Cagliari. 秋田県からの寄附を受け,総合地域医療推進学講座(寄附講座)を設置(平成20年10月1日~平成25年3月31日) Endowed Department of Community Medicine and Primary Care Development was established.(Akita Prefecture) アステラス製薬株式会社,中外製薬株式会社,日本化薬株式会社,扶桑薬品工業株式会社,有限会社大沢商事からの寄附を受け,腎置換医療学講座(寄附講座)を設置(平成20年10月8日~平成25年10月7日) Endowed Department of Renal Replacement Therapeutic Science was established. (Astellas Pharma Inc, Chugai Pharmaceutical CO., LTD, Nippon Kayaku Co., Ltd, Fuso Pharmaceutical Industries, LTD, Osawa Shouji)

2009	平成21年4月 April	<p>大学院医学系研究科を部局化(医学専攻4系37講座, 保健学専攻6講座) As a result of the shift to the chair system of the Graduate School of Medicine, four divisions and 37 departments were reorganized in Doctoral Course in Medicine, and six departments were reorganized in Doctoral Course in Health Sciences.</p> <p>大学院医学系研究科に保健学専攻(博士後期課程)を設置 A Doctoral Course in Health Sciences was established in the Graduate School of Medicine.</p> <p>医学教育部設置 The Medical School faculty was established.</p> <p>医学系研究科に執行役会議を設置し, 副研究科長(副学部長)制を導入 Faculty Executive Board was established in the Graduate School of Medicine Three Deputy Deans were appointed.</p> <p>医学部事務部を医学系研究科・医学部事務部に改組 The Administration Departments of Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine was reorganized.</p> <p>医療安全管理部, 感染制御部, 栄養管理部, リハビリテーション科, 緩和ケアセンター増設 Division of Medical Security and Patient Safety, Division of Infection Control and Prevention, Division of Nutrition Management, Rehabilitation Medicine, Palliative Care Center were established.</p>
	<p>9月 September</p> <p>11月 November</p>	<p>附属病院第二病棟竣工 Completion of the Wing No.2 of the University Hospital.</p> <p>肝疾患相談センター増設 Liver Disease Consultation Center was established.</p>
2010	平成22年4月 April	<p>株式会社三和化学研究所からの寄附を受け, 病態代謝栄養学講座(寄附講座)を設置(平成22年4月1日～平成25年3月31日) Endowed Department of Metabolism and Clinical Nutrition Science was established.(Sanwa Kagaku Kenkyusho CO., LTD)</p> <p>腫瘍内科, 救急科増設 Clinical Oncology, Emergency Medicine were established.</p> <p>医学科学生入学定員122名に増員 Enrollment limit of medical undergraduate students was increased to 122.</p> <p>基礎医学研究棟改修工事竣工 Renovation to the Research Building for Basic Medicine was completed.</p>
	7月 July	<p>秋田県からの寄附を受け, 地域医療連携学講座(寄附講座)を設置(平成22年7月1日～平成26年3月31日) Endowed Department of Community Medical Care Relations was established.(Akita Prefecture)</p>
2011	平成23年4月 April	<p>医学科学生入学定員125名に増員 Enrollment limit of medical undergraduate students was increased to 125.</p> <p>地域医療政策学講座を設置 Department of Health Care Policy was established.</p> <p>リール第2大学医学部と学術友好交流協定締結 Agreements for academic exchange were concluded with the Faculty of Medicine of Lille 2 University.</p>
	平成24年1月 January	<p>秋田大学医学部附属病院シミュレーション教育センター竣工 Completion of the Akita University Hospital Medical Simulation Center.</p>
2012	10月 October	<p>地域がん包括医療学講座を設置 Department of Comprehensive Cancer Control was established.</p>

2013	平成25年4月 April	<p>医科学情報学・国際交流学講座を医学教育学講座に名称変更 Department of Medical Education was established.</p> <p>医師総合支援センター増設 Medical Doctor Support Center was established.</p> <p>腎疾患先端医療センター増設 Center of Advanced Treatment for Kidney Disease was established.</p> <p>総合地域医療推進学講座(寄附講座)期間延長(平成20年10月1日～平成30年3月31日) Endowed Department of Community Medicine and Primary Care Development was extended.</p> <p>病態代謝栄養学講座(寄附講座)期間延長(平成22年4月1日～平成27年3月31日) Endowed Department of Metabolism and Clinical Nutrition Science was extended.</p>
	7月 July	<p>感染・免疫アレルギー・病態検査学講座を総合診療・検査診断学講座に名称変更 Department of General Medical Practice and Laboratory Diagnostic Medicine was established.</p> <p>医療情報学講座を設置 Department of Medical Informatics was established.</p>
2014	平成26年4月 April	<p>医学科学生入学定員127名に増員 Enrollment limit of medical undergraduate students was increased to 127.</p> <p>秋田県からの寄附を受け, 循環型医療教育システム学講座(寄附講座)を設置(平成26年4月1日～平成31年3月31日) Endowed Department of Interconnected Medical Education and Support Systems was established.</p>
	5月 May	<p>附属病院ヘリポート及び立体駐車場運用開始 The university hospital's helipad / parking garage in officially opened for use.</p>
	6月 June	<p>蘭州大学附属第一病院と学術交流に関する覚書締結 Memorandum of Understanding on Academic Cooperation were concluded between Akita University Hospital and The First Hospital of Lanzhou University.</p>
	10月 October	<p>医学系研究科に地域包括ケア・介護予防研修センターを設置 Center for Aging in Place established in the Graduate School of Medicine.</p> <p>卒後臨床研修センター, 医師キャリア形成支援センター, 医師総合支援センターを改組し, 総合臨床教育研修センターを設置 Post-Graduation Clinical Training Center, Career Development Center and Medical Doctor Support Center reorganized Center for Medical Education and Training.</p>
2015	平成27年3月 March	<p>医学教育部を廃止 Medical School Faculty was abolished.</p> <p>医学科学生入学定員129名に増員 Enrollment limit of medical undergraduate students was increased to 129.</p>
	4月 April	<p>外来棟・中央診療棟改修工事竣工, 附属病院再開発整備事業完了 Renovation work on Outpatient Clinic Building and Main Clinic Building completed. University Hospital overall renovation construction project completed.</p> <p>呼吸器・乳腺内分泌外科学講座を胸部外科学講座に名称変更 Department of Thoracic Surgery was established</p> <p>消化管内科学講座を設置 Department of Gastroenterology was established</p> <p>消化器内科・神経内科学講座を肝胆膵内科学・神経内科学講座に名称変更 Department of Hepatology and Neurology was established.</p> <p>医学系研究科に教育研究カウンスル及び運営カウンスルを設置 Educational Research Council and Operations Council established in the Graduate School of Medicine.</p> <p>治験管理センターを改組し, 臨床研究支援センターを設置 Pharmaceutical Management Center reorganized Clinical Research Promotion and Support Center.</p>
	7月 July	<p>消化器内科を消化器内科(肝・胆・膵)に名称変更 Gastroenterology was established</p> <p>消化器内科(胃腸・食道)を設置 Gastroenterology was established</p>

2016	平成28年3月 March	シンガポール国立大学看護部と部局間交流協定締結 Memorandum of Understanding on Academic Cooperation were concluded between Graduate School of Medicine Doctoral Course in Health Science.
	4月 April	地域・老年看護学講座を地域生活支援看護学講座へ名称変更 Nursing for Community Living was established.
	8月 August	ハワイ大学と交流覚書締結 Memorandum of Understanding on Academic Cooperation were concluded with University of Hawaii
	10月 October	肝胆膵内科学・神経内科学講座と消化管内科学講座を統合し消化器内科学・神経内科学講座へ名称変更 Department of Gastroenterology and Neurology was established. 消化器内科(肝・胆・膵)と消化器内科(胃腸・食道)を統合し消化器内科へ名称変更 Gastroenterology was established.
2017	平成29年3月 March	本道40周年記念会館竣工 Completion of The Hondo 40th Anniversary Memorial Hall.
	4月 April	地域がん包括医療学講座を地域がん医療学講座に名称変更 Department of Comprehensive Cancer Control was established. 地域医療政策学講座を廃止 Department of Health Care Policy was abolished.
		高度感染症ユニット棟(第一種感染症病棟)竣工 Completion of High level Infectious Disease Unit.
	7月 July	北秋田市と連携協定を締結 Agreements for cooperation were concluded with Kita akita city.
	8月 August	MDアンダーソンがんセンターと交流覚書締結 Memorandum of Understanding on Academic Cooperation were concluded with MD Anderson Cancer Center.
	12月 December	呼吸器内科学講座を設置 Department of Respiratory Medicine was established. 呼吸器内科を設置 Respiratory Medicine was established.
		循環器内科学・呼吸器内科学講座を循環器内科学講座へ名称変更 Department of Cardiovascular Medicine was established. 循環器内科を設置 Cardiovascular Medicine was established.
2018	平成30年4月 April	総合地域医療推進学講座(寄附講座)期間延長 Endowed Department of Community Medicine and Primary Care Development was extended.
	5月 May	脳卒中包括医療センターを設置 Stroke Comprehensive Medical Center was established.
	9月 September	形成外科を設置 Plastic and Reconstructive Surgery was established.
2019	平成31年4月 April	環境保健学講座と公衆衛生学講座を統合し衛生学・公衆衛生学講座へ名称変更 Department of environmental health science and public health was established. 秋田県からの寄附を受け、地域循環・若手医師・女性医師支援学講座(寄附講座)を設置(平成31年4月1日～令和2年3月31日) Integrated Support Systems for Regional Medical Care, Young Physicians and Women Physicians was established. 入退院支援センターを設置 Hospital Admission Support Center was established.
		シンガポール国立大学看護部と学生交換協定締結 Student Exchange Agreement on Academic Cooperation were concluded with Alice Lee Center for Nursing Studies National University of Singapore.
		チェンマイ大学医療技術学部と学生交換協定締結 Student Exchange Agreement on Academic Cooperation were concluded with Chiang Mai University.
	令和元年5月 May	スラナリー工科大学看護学部と部局間交流協定締結 Memorandum of Understanding on Academic Cooperation were concluded between Graduate School of Medicine Doctoral Course in Health Science.

2020	令和2年1月 January	高齢者臨床検査科を設置 Department of geriatric clinical-examination was established.
	2月 February	認知症医療センターを設置 Medical center for the major cognitive disorder was established.
	4月 April	基礎看護学講座, 臨床看護学講座, 母子看護学講座及び地域生活支援看護学講座を統合し, 看護学講座に改組 Department of Basic Nursing, Department of Clinical Nursing, Department of Maternity Child Nursing and Department of Nursing for Community Living were unified into Department of Nursing. 地域医療患者支援センター・がん相談支援センターと入退院支援センターが統合 Hospital Admission Support Center was unified into Consultation Support Center and Cancer Resource Center. 地域循環・若手医師・女性医師支援学講座(寄附講座)期間延長(令和2年4月1日～令和3年3月31日) Integrated Support Systems for Regional Medical Care, Young Physicians and Women Physicians was extended.
	7月 July	内分泌・代謝・老年内科学講座を代謝・内分泌内科学講座へ名称変更 Department of Metabolism and Endocrinology was established.
12月 December	総合診療医センターを設置 General Physician Center was established.	
2021	令和3年4月 April	がんゲノム診療センターを設置 Center for Cancer Genome Diagnosis and Treatment was established. 救急部を高度救命救急センターに名称変更 Advanced Emergency and Critical Care Center was established. 地域循環・若手医師・女性医師支援学講座(寄附講座)期間延長(令和3年4月1日～令和4年3月31日) Integrated Support Systems for Regional Medical Care, Young Physicians and Women Physicians was extended.
	令和3年12月 December	薬物動態学講座を設置 Department of Pharmacokinetics was established.
	令和4年4月 April	男鹿なまはげ地域医療・総合診療連携講座(寄附講座)を設置(令和4年4月1日～令和5年3月31日) Regional Collaborative Dept of Oga Namahage Community Medicine was established. 不整脈先進治療学講座(寄附講座)を設置(令和4年4月1日～令和7年3月31日) Division of Advanced Arrhythmia Management was established.



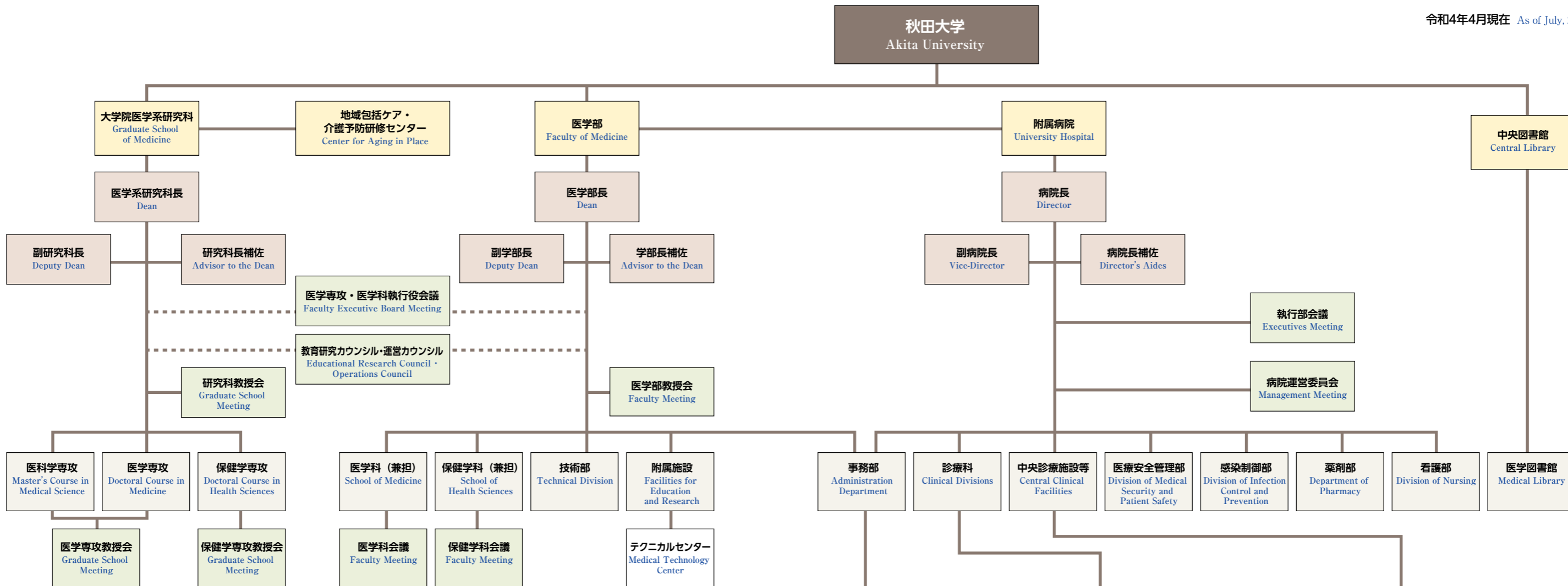
高度感染症ユニット棟
High level Infectious Disease Unit



本道 40 周年記念会館外観
Hondo 40th Anniversary Memorial Hall



レストランはすの実
Dining room of Hasunomi



医学専攻 (Doctoral Course in Medicine)	
系 (Division)	講座名 (Department)
病態制御医学系 (Bioregulatory Medicine)	形態解析学・器官構造学, 細胞生物学, 細胞生理学, 器官病態学, 分子機能学・代謝機能学, 生体防御学, 代謝・内分泌内科学, 総合診療・検査診断学, 麻酔・蘇生・疼痛管理学, 放射線医学, 眼科学, 精神科学, 微生物学, 救急・集中治療医学, 薬物動態学 Department of Anatomy, Department of Cell Biology and Morphology, Department of Cell Physiology, Department of Cellular and Organ Pathology, Department of Biochemistry and Metabolic Science, Department of Immunology, Department of Metabolism and Endocrinology, Department of General Medical Practice and Laboratory Diagnostic Medicine, Department of Anesthesia and Intensive Care Medicine, Department of Radiology, Department of Ophthalmology, Department of Neuropsychiatry, Department of Medical Biology, Department of Emergency and Critical Care Medicine, Department of Pharmacokinetics.
腫瘍制御医学系 (Oncoregulatory Medicine)	分子生化学, 分子病態学・腫瘍病態学, 消化器内科学・神経内科学, 血液・腎臓・膠原病内科学, 消化器外科学, 胸部外科学, 腎泌尿器科学, 臨床腫瘍学, 地域がん医療学 Department of Molecular Medicine and Biochemistry, Department of Molecular Pathology and Tumor Pathology, Department of Gastroenterology and Neurology, Department of Hematology, Nephrology, and Rheumatology, Department of Gastroenterological Surgery, Department of Thoracic Surgery, Department of Urology, Department of Clinical Oncology, Department of Comprehensive Cancer Control.
機能展開医学系 (Organ Function-Oriented Medicine)	器官・統合生理学, 心臓血管外科学, 整形外科学, 皮膚科学・形成外科学, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, 脳神経外科学, 循環器内科学, 呼吸器内科学, 情報制御学・実験治療学, 小児科学, 産婦人科学, 小児外科学 Department of Integrative Physiology, Department of Cardiovascular Surgery, Department of Orthopedic Surgery, Department of Dermatology and Plastic Surgery, Department of Otorhinolaryngology -Head and Neck Surgery, Department of Neurosurgery, Department of Cardiovascular Medicine, Department of Respiratory Medicine, Department of Biological Informatics and Experimental Therapeutics, Department of Pediatrics, Department of Obstetrics and Gynecology, Department of Pediatric Surgery.
社会環境医学系 (Public Health and Environmental Medicine)	法医学, 衛生学・公衆衛生学, 医学教育学, 医療情報学 Department of Forensic Sciences, Department of Environmental Health Science and Public Health, Department of Medical Education, Department of Medical Informatics.
臨床教育協力部門 (Section of Clinical Educational Cooperation)	薬剤学, 歯科口腔外科学, 腎疾患先端医療学 Department of Pharmacy, Department of Dentistry and Oral Surgery, Department of Advanced Treatment for Kidney Disease

保健学専攻 (Doctoral Course in Health Sciences)	
系 (Division)	講座名 (Department)
看護学 (Nursing)	看護学 (Nursing)
理学療法学 (Physical Therapy)	理学療法学 (Physical Therapy)
作業療法学 (Occupational Therapy)	作業療法学 (Occupational Therapy)

医学部 (Faculty of Medicine)	
系 (Division)	講座名 (Department)
寄附講座 (Endowed Departments)	男鹿なまはげ地域医療・総合診療連携講座 (R4.4.1~R5.3.31) Regional Collaborative Dept of Oga Namahage Community Medicine 不整脈先進治療学講座 (R4.4.1~R7.3.31) Division of Advanced Arrhythmia Management

総務課 (General Affairs Division)	消化器内科 (Gastroenterology)	産科婦人科 (Obstetrics and Gynecology)	中央検査部 (Central Laboratory Division)	移植検査センター (Center of Histocompatibility and Immunogenetics)
研究協力室 (Cooperative Research office)	神経内科 (Neurology)	精神科 (Psychiatry)	中央手術部 (Central Operating Division)	総合臨床教育研修センター (Center for Medical Education and Training)
企画管理課 (Planning-Administration Division)	循環器内科 (Cardiovascular Medicine)	整形外科 (Orthopedic Surgery)	中央放射線部 (Central Radiology Division)	内視鏡・超音波センター (Endoscopy and Ultrasonography Center)
施設管理室 (Facilities Administration office)	呼吸器内科 (Respiratory Medicine)	皮膚科 (Dermatology)	中央材料部 (Central Supplying Division)	遺伝子医療部 (Division of Genetic Counselling)
学務課 (Educational Affairs Division)	血液内科 (Hematology)	形成外科 (Plastic and Reconstructive Surgery)	集中治療部 (Intensive Care Unit)	腫瘍情報センター (Center for Cancer Registry and Information Services)
医事課 (Medical Affairs Division)	腎臓内科 (Nephrology)	泌尿器科 (Urology)	高度救命救急センター (Advanced Emergency and Critical Care Center)	地域医療患者支援センター (Center for Community Healthcare and Patient Support and Center for Cancer Patient Support)
医療サービス室 (Medical Service office)	リウマチ科 (Rheumatology)	眼科 (Ophthalmology)	輸血部 (Division of Blood Transfusion)	リハビリテーション部 (Division of Rehabilitation)
	糖尿病・内分泌内科 (Diabetes and Endocrinology)	耳鼻咽喉科 (Otorhinolaryngology)	リハビリテーション部 (Division of Rehabilitation)	化学療法部 (Division of Cancer Chemotherapy)
	老年内科 (Geriatric Medicine)	放射線診断科 (Diagnostic Radiology)	医療情報部 (Division of Medical Informatics)	緩和ケアセンター (Palliative Care Center)
	消化器外科 (Gastroenterological Surgery)	放射線治療科 (Radiation Oncology)	血液浄化療法部 (Division of Blood Purification)	肝疾患相談センター (Liver Disease Consultation Center)
	呼吸器外科 (Chest Surgery)	麻酔科 (Anesthesiology)	中央病歴部 (Division of Medical Records)	栄養管理部 (Division of Nutrition Management)
	食道外科 (Esophageal Surgery)	リハビリテーション科 (Rehabilitation Medicine)	周産母子センター (Perinatal Medical Center)	腎疾患先端医療センター (Center for Kidney Disease and Transplantation)
	乳腺・内分泌外科 (Breast and Endocrine Surgery)	腫瘍内科 (Clinical Oncology)	病理部 (Division of Clinical Pathology)	脳卒中包括医療センター (Stroke Comprehensive Medical Center)
	心臓血管外科 (Cardiovascular Surgery)	救急科 (Emergency Medicine)	総合診療部 (General Clinical Division)	認知症医療センター (Medical Center for the Major Cognitive Disorder)
	脳神経外科 (Neurosurgery)	病理診断科 (Clinical Pathology)	臨床研究支援センター (Clinical Research Promotion and Support Center)	総合診療医センター (General Physician Center)
	小児外科 (Pediatric Surgery)	歯科口腔外科 (Dentistry and Oral Surgery)	臨床工学センター (Clinical Engineering Center)	がんゲノム診療センター (Center for Cancer Genome Diagnosis and Treatment)
	小児科 (Pediatrics)	高齢者臨床検査科 (Geriatric Clinical-examination)		

①歴代学部長等 Chronological Lists of Deans and Directors

医学系研究科長 Dean, Graduate School of Medicine			
氏名	Name	在任期間	Term of Office
本橋 豊	Yutaka Motohashi	平成21.4.1～平成24.3.31	April 1, 2009 ~ March 31, 2012
澤田 賢一	Kenichi Sawada	平成24.4.1～平成26.3.31	April 1, 2012 ~ March 31, 2014
伊藤 宏	Hiroshi Ito	平成26.4.1～平成29.3.31	April 1, 2014 ~ March 31, 2017
尾野 恭一	Kyoichi Ono	平成29.4.1～令和4.3.31	April 1, 2017 ~ March 31, 2022
羽瀧 友則	Tomonori Habuchi	令和4.4.1～	April 1, 2022 ~

※平成21年度から大学院医学系研究科の部局化による。

医学部長 Deans, School of Medicine			
氏名	Name	在任期間	Term of Office
九嶋 勝司	Katsuji Kushima	昭和45.4.1～昭和51.2.22	April 1, 1970 ~ February 22, 1976
中井 健五	Kengo Nakai	昭和51.2.23～昭和55.2.22	February 23, 1976 ~ February 22, 1980
渡部 美種	Yoshitane Watabe	昭和55.2.23～昭和61.2.22	February 23, 1980 ~ February 22, 1986
加美山 茂利	Shigetoshi Kamiyama	昭和61.2.23～平成2.2.22	February 23, 1986 ~ February 22, 1990
綿貫 勤	Tsutomu Watanuki	平成2.2.23～平成6.2.22	February 23, 1990 ~ February 22, 1994
小川 哲朗	Tetsuro Ogawa	平成6.2.23～平成8.2.22	February 23, 1994 ~ February 22, 1996
正宗 研	Osamu Masamune	平成8.2.23～平成10.2.22	February 23, 1996 ~ February 22, 1998
三浦 亮	Akira Miura	平成10.2.23～平成13.2.22	February 23, 1998 ~ February 22, 2001
飯島 俊彦	Toshihiko Iijima	平成13.2.23～平成19.3.31	February 23, 2001 ~ March 31, 2007
本橋 豊	Yutaka Motohashi	平成19.4.1～平成24.3.31	April 1, 2007 ~ March 31, 2012
澤田 賢一	Kenichi Sawada	平成24.4.1～平成26.3.31	April 1, 2012 ~ March 31, 2014
伊藤 宏	Hiroshi Ito	平成26.4.1～平成29.3.31	April 1, 2014 ~ March 31, 2017
尾野 恭一	Kyoichi Ono	平成29.4.1～令和4.3.31	April 1, 2017 ~ March 31, 2022
羽瀧 友則	Tomonori Habuchi	令和4.4.1～	April 1, 2022 ~

附属病院長 Directors, University Hospital			
氏名	Name	在任期間	Term of Office
前多 豊吉	Toyokishi Maeta	昭和46.4.1～昭和51.4.1	April 1, 1971 ~ April 1, 1976
浦山 晃	Akira Urayama	昭和51.4.2～昭和55.4.1	April 2, 1976 ~ April 1, 1980
増田 久之	Hisayuki Masuda	昭和55.4.2～昭和56.8.9	April 2, 1980 ~ August 9, 1981
金澤 知博	Tomohiro Kanazawa	昭和56.8.10～昭和60.8.9	August 10, 1981 ~ August 9, 1985
眞木 正博	Masahiro Maki	昭和60.8.10～平成元.8.9	August 10, 1985 ~ August 9, 1989
加藤 敏郎	Toshio Kato	平成元.8.10～平成3.8.9	August 10, 1989 ~ August 9, 1991
阿保 七三郎	Shichisaburo Abo	平成3.8.10～平成7.8.9	August 10, 1991 ~ August 9, 1995
小山 研二	Kenji Koyama	平成7.8.10～平成9.8.9	August 10, 1995 ~ August 9, 1997
佐藤 光三	Kozo Sato	平成9.8.10～平成13.3.31	August 10, 1997 ~ March 31, 2001
櫻木 章三	Shozo Sakuragi	平成13.4.1～平成15.3.31	April 1, 2001 ~ March 31, 2003
加藤 哲夫	Tetsuo Kato	平成15.4.1～平成19.3.31	April 1, 2003 ~ March 31, 2007
溝井 和夫	Kazuo Mizoi	平成19.4.1～平成22.3.31	April 1, 2007 ~ March 31, 2010
荻原 順一	Junichi Chihara	平成22.4.1～平成24.5.15	April 1, 2010 ~ May 15, 2012
(事務取扱) 澤田 賢一	Kenichi Sawada	平成24.5.16～平成24.6.30	May 16, 2012 ~ June 30, 2012
伊藤 宏	Hiroshi Ito	平成24.7.1～平成26.3.31	July 1, 2012 ~ March 31, 2014
羽瀧 友則	Tomonori Habuchi	平成26.4.1～平成31.3.31	April 1, 2014 ~ March 31, 2019
南谷 佳弘	Yoshihiro Minamiya	平成31.4.1～	April 1, 2019 ~



②名誉教授

Emeritus Professors

氏名 Name	在職中担当講座 Specialty	称号授与年月日 Date of Awarding
須藤恒久 Tsunehisa Suto	微生物学講座 Microbiology	平成 4.4.1 April 1, 1992
綿貫勤 Tsutomu Watanuki	病理学第一講座 Pathology I	平成 6.4.1 April 1, 1994
滝澤行雄 Yukio Takizawa	公衆衛生学講座 Public Health	平成 7.4.1 April 1, 1995
阿保七三郎 Shichisaburo Abo	外科学第二講座 Surgery II	平成 8.4.1 April 1, 1996
小川哲朗 Tetsuro Ogawa	生理学第一講座 Biochemistry I	平成 9.4.1 April 1, 1997
菱川泰夫 Yasuo Hishikawa	精神科学講座 Psychiatry	平成 10.4.1 April 1, 1998
田島陽太郎 Youtaro Tashima	生化学第二講座 Biochemistry II	平成 13.4.1 April 1, 2001
佐藤光三 Kozo Sato	整形外科学講座 Orthopedic Surgery	平成 13.4.1 April 1, 2001
吉村堅太郎 Kentaro Yoshimura	寄生虫学講座 Parasitology	平成 14.4.1 April 1, 2002
加藤哲郎 Testuro Kato	泌尿器科学講座 Urology	平成 15.4.1 April 1, 2003
櫻木章三 Shozo Sakuragi	眼科学講座 Ophthalmology	平成 15.4.1 April 1, 2003
中込治 Osamu Nakagomi	社会環境医学講座 Social Medicine	平成 15.5.1 May1, 2003
佐藤暢雄 Nobuo Sato	社会環境医学講座 Social Medicine	平成 17.4.1 April 1, 2005
伊藤正毅 Seiki Ito	内科学講座 Internal Medicine	平成 17.10.1 October 1, 2005
飯島俊彦 Toshihiko Iijima	機能制御医学講座 Physiology and Pharmacology	平成 19.4.1 April 1, 2007
加藤哲夫 Tetsuo Kato	外科学講座 Surgery	平成 19.4.1 April 1, 2007
高田五郎 Goro Takada	生殖発達医学講座 Reproductive and Developmental Medicine	平成 19.4.1 April 1, 2007
吉崎克明 Katsuaki Yoshizaki	基礎看護学講座 Basic Nursing	平成 20.4.1 April 1, 2008
渡會二郎 Jiro Watarai	統合医学講座 Integrated Medicine	平成 21.4.1 April 1, 2009
鈴木敏夫 Toshio Suzuki	薬剤部 Pharmacy	平成 21.4.1 April 1, 2009
稲場齊 Hitoshi Inaba	基礎理学療法学講座 Basic Physical Therapy	平成 21.4.1 April 1, 2009
増田弘毅 Hirotake Masuda	器官病態学講座 Cellular and Organ Pathology	平成 22.4.1 April 1, 2010
田中俊誠 Toshinobu Tanaka	産婦人科学講座 Obstetrics and Gynecology	平成 22.4.1 April 1, 2010
吉岡尚文 Naofumi Yoshioka	社会環境医学講座 Social Medicine	平成 24.4.1 April 1, 2012
榎本克彦 Katsuhiko Enomoto	分子病態学・腫瘍病態学講座 Department of Molecular Pathology and Tumor Pathology	平成 25.4.1 April 1, 2013
中村彰 Akira Nakamura	医科学情報学・国際交流学講座 Department of Medical Information Science and Global Issues in Medicine	平成 25.4.1 April 1, 2013
水沼秀夫 Hideo Mizunuma	基礎看護学講座 Basic Nursing	平成 25.4.1 April 1, 2013

氏名 Name	在職中担当講座 Specialty	称号授与年月日 Date of Awarding
浅沼義博 Yoshihiro Asanuma	臨床看護学講座 Department of Clinical Nursing	平成 26.4.1 April 1, 2014
多治見公高 Kimitaka Tajimi	救急・集中治療医学講座 Department of Emergency and Critical Care Medicine	平成 26.9.1 September 1, 2014
大友和夫 Kazuo Otomo	作業療法学講座 Department of Occupational Therapy	平成 27.4.1 April 1, 2015
進藤伸一 Shinichi Shindo	理学療法学講座 Department of Physical Therapy	平成 27.4.1 April 1, 2015
妹尾春樹 Haruki Seno	細胞生物学講座 Department of Cell Biology and Morphology	平成 28.4.1 April 1, 2016
石川和夫 Kazuo Isikawa	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 Department of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery	平成 28.4.1 April 1, 2016
湯浅孝男 Takao Yuasa	作業療法学講座 Department of Occupational Therapy	平成 28.4.1 April 1, 2016
工藤俊輔 Shunsuke Kudo	理学療法学講座 Department of Physical Therapy	平成 28.4.1 April 1, 2016
石井範子 Noriko Ishii	基礎看護学講座 Department of Basic Nursing	平成 29.4.1 April 1, 2017
阿部寛 Hiroshi Abe	形態解析学・器官構造学講座 Department of Anatomy	平成 30.4.1 April 1, 2018
塩谷隆信 Tadanobu Shioya	理学療法学講座 Department of Physical Therapy	平成 30.4.1 April 1, 2018
清水徹男 Tetsuo Shimizu	精神科学講座 Department of Neuropsychiatry	平成 30.4.1 April 1, 2018
西川俊昭 Toshiaki Nishikawa	麻酔・蘇生・疼痛管理学講座 Department of Anesthesia and Intensive Care Medicine	平成 31.4.1 April 1, 2019
眞鍋求 Motomu Manabe	皮膚科学・形成外科学講座 Department of Dermatology and Plastic Surgery	平成 31.4.1 April 1, 2019
村田勝敬 Katsuyuki Murata	環境保健学講座 Department of Environmental Health Sciences	平成 31.4.1 April 1, 2019
吉富健志 Takeshi Yoshitomi	眼科学講座 Department of Ophthalmology	平成 31.4.1 April 1, 2019
山田祐一郎 Yuichiro Yamada	内分泌・代謝・老年内科学講座 Department of Endocrinology, Diabetes and Geriatric Medicine	令和 2.4.1 April 1, 2020
平元泉 Izumi Hiramoto	母子看護学講座 Department of Maternity of Child Nursing	令和 2.4.1 April 1, 2020
河谷正仁 Masahito Kawatani	器官・統合生理学講座 Department of Neurophysiology	令和 3.4.1 April 1, 2021
島田洋一 Yoichi Shimada	整形外科学講座 Department of Orthopedic Surgery	令和 3.4.1 April 1, 2021
篠原ひとみ Hitomi Shinohara	看護学講座 Department of Nursing	令和 3.4.1 April 1, 2021
佐藤滋 Shigeru Sato	腎疾患先端医療センター Center for Kidney Disease and Transplantation	令和 3.4.1 April 1, 2021
金城正治 Masaji Kinjyo	作業療法学講座 Department of Occupational Therapy	令和 4.4.1 April 1, 2022
佐々木真紀子 Makiko Sasaki	看護学講座 Department of Nursing	令和 4.4.1 April 1, 2022
新山喜嗣 Yoshitsugu Niyama	作業療法学講座 Department of Occupational Therapy	令和 4.4.1 April 1, 2022
橋本学 Manabu Hashimoto	放射線医学講座 Department of Radiology	令和 4.4.1 April 1, 2022
山本雄造 Yuzo Yamamoto	消化器外科学講座 Department of Gastroenterological Surgery	令和 4.4.1 April 1, 2022

③役職員等

Administration Staffs

令和4年11月現在 As of November, 2022

医学系研究科長・医学部長 Dean, Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine	羽 淵 友 則 Tomonori Habuchi	副研究科長(医学専攻担当) Deputy Dean, Graduate School of Medicine (Doctoral Course in Medicine)	清 水 宏 明 Hiroaki Shimizu
附属病院長 Director, University Hospital	南 谷 佳 弘 Yoshihiro Minamiya	副研究科長(保健学専攻担当),保健学専攻長・保健学科長 Deputy Dean, Graduate School of Medicine (Doctoral Course in Health Sciences) Director, Doctoral Course in Health Sciences and School of Health Sciences	安 藤 秀 明 Hideaki Ando
附属図書館医学部分館長 Director, Medical School Library	八月朔日 泰和 Yasukazu Hozumi	研究科長補佐(医学専攻担当) Advisor to the Dean (Doctoral Course in Medicine)	海老原 敬 Takashi Ebihara
テクニカルセンター長 Director, Medical Technology Center	羽 淵 友 則 Tomonori Habuchi	研究科長補佐(保健学専攻担当) Advisor to the Dean (Doctoral Course in Health Sciences)	若 狭 正 彦 Masahiko Wakasa
副研究科長(医学専攻担当) Deputy Dean, Graduate School of Medicine (Doctoral Course in Medicine)	美 作 宗 太 郎 Sohtaro Mimasaka		

役職員・医学専攻・医学科執行役員会議 Faculty Executive Board Meeting			
研究科長,医学専攻長・医学科長,執行役員会議議長 Dean, Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine, Chief Executive Officer	羽 淵 友 則 Tomonori Habuchi	医学専攻・医学科予算委員長 Director, Budget	後 藤 明 輝 Akiteru Goto
附属病院長 Director, University Hospital	南 谷 佳 弘 Yoshihiro Minamiya	医学系研究科・医学部倫理委員長 Director, Ethics	山 田 武 千 代 Takechiyo Yamada
教育研究評議会評議員,研究科長が推薦する副研究科長,医学専攻・医学科評価委員長 Councilor of Educational and Research Council, Deputy Dean of recommended by the Dean, Director, Evaluation	美 作 宗 太 郎 Sohtaro Mimasaka	医学専攻・医学科入試委員長 Director, Entrance exam	板 東 良 雄 Yoshio Bando
研究科長が推薦する副研究科長 Deputy Dean of recommended by the Dean	清 水 宏 明 Hiroaki Shimizu	医学専攻長が指名する者 Person recommended by the Dean	八 月 朔 日 泰 和 Yasukazu Hozumi
研究科長が推薦する研究科長補佐 Advisor to the Dean of recommended by the Dean,	海老原 敬 Takashi Ebihara	医学専攻長が指名する者 Person recommended by the Dean	植 木 重 治 Shigeharu Ueki
医学専攻・医学科学務委員長 Director, Education	中 山 勝 敏 Katsutoshi Nakayama	事務部長 Executive Officer (Director, Administration Department)	富 田 有 一 Yuichi Tomita

役職員・附属病院執行部会議 Executives Meeting			
附属病院長 Director, University Hospital	南 谷 佳 弘 Yoshihiro Minamiya	病院長補佐 University Hospital Director's Aide	中 永 士 師 明 Hajime Nakae
副病院長 Vice-Director, University Hospital	山 本 浩 史 Hiroshi Yamamoto	病院長補佐 University Hospital Director's Aide	寺 田 幸 弘 Yukihiro Terada
副病院長 Vice-Director, University Hospital	三 島 和 夫 Kazuo Mishima	病院長補佐 University Hospital Director's Aide	新 山 幸 俊 Yukitoshi Niyama
副病院長 Vice-Director, University Hospital	渡 邊 博 之 Hiroyuki Watanabe	病院長補佐 University Hospital Director's Aide	飯 島 克 則 Katsunori Iijima
副病院長 Vice-Director, University Hospital	中 村 美 央 Mio Nakamura	病院長補佐 University Hospital Director's Aide	富 田 有 一 Yuichi Tomita
病院長補佐 University Hospital Director's Aide	中 山 勝 敏 Katsutoshi Nakayama		

大学院医学系研究科・医学専攻 Graduate School of Medicine Doctoral Course in Medicine

系 Division	講座 Department	教授 Professor	系 Division	講座 Department	教授 Professor
病態制御 医学系 Bioregulatory Medicine	形態解析学・器官構造学 Department of Anatomy	板 東 良 雄 Yoshio Bando	機能展開 医学系 Organ Function- Oriented Medicine	器官・統合生理学 Department of Integrative Physiology	沼 田 朋 大 Tomohiro Numata
	細胞生物学 Department of Cell Biology and Morphology	八月朔日 泰 和 Yasukazu Hozumi		心血管外科学 Department of Cardiovascular Surgery	山 本 浩 史 Hiroshi Yamamoto
	細胞生理学 Department of Cell Physiology			整形外科学 Department of Orthopedic Surgery	宮 腰 尚 久 Naohisa Miyakoshi
	器官病態学 Department of Cellular and Organ Pathology	後 藤 明 輝 Akiteru Goto		皮膚科学・形成外科学 Department of Dermatology and Plastic Surgery	河 野 通 浩 Michihiro Kono
	分子機能学・代謝機能学 Department of Biochemistry and Metabolic Science			耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 Department of Otorhinolaryngology- Head and Neck Surgery	山 田 武 千 代 Takechiyo Yamada
	生体防御学 Department of Immunology	石 井 聡 Satoshi Ishii		脳神経外科学 Department of Neurosurgery	清 水 宏 明 Hiroaki Shimizu
	代謝・内分泌内科学 Department of Metabolism and Endocrinology	脇 裕 典 Hironori Waki		循環器内科学 Department of Cardiovascular Medicine	渡 邊 博 之 Hiroyuki Watanabe
	総合診療・検査診断学 Department of General Medical Practice and Laboratory Diagnostic Medicine	植 木 重 治 Shigeharu Ueki		呼吸器内科学 Department of Respiratory Medicine	中 山 勝 敏 Katsutoshi Nakayama
	麻酔・蘇生・疼痛管理学 Department of Anesthesia and Intensive Care Medicine	新 山 幸 俊 Yukitoshi Niyama		情報制御学・実験治療学 Department of Biological Informatics and Experimental Therapeutics	齋 藤 康 太 Kota Saito
	放射線医学 Department of Radiology	森 菜 緒 子 Naoko Mori		小児科学 Department of Pediatrics	高 橋 勉 Tsutomu Takahashi
	眼科学 Department of Ophthalmology	岩 瀬 剛 Takeshi Iwase		産婦人科学 Department of Obstetrics and Gynecology	寺 田 幸 弘 Yukihiro Terada
	精神科学 Department of Neuropsychiatry	三 島 和 夫 Kazuo Mishima		小児外科学 Department of Pediatric Surgery	
	微生物学 Department of Medical Biology	海老原 敬 Takashi Ebihara		法医科学 Department of Forensic Sciences	美 作 宗 太 郎 Sohtaro Mimasaka
	救急・集中治療医学 Department of Emergency and Critical Care Medicine	中 永 士 師 明 Hajime Nakae		衛生学・公衆衛生学 Department of Environmental health science and Public Health	野 村 恭 子 Kyoko Nomura
腫瘍制御 医学系 Oncoregulatory Medicine	薬物動態学 Department of Pharmacokinetics	三 浦 昌 朋 Masatomo Miura	社会環境 医学系 Public Health and Environmental Medicine	医学教育学 Department of Medical Education	長谷川 仁 志 Hitoshi Hasegawa
	分子生化学 Department of Dharmacokinetics	田 中 正 光 Masamitsu Tanaka		医療情報学 Department of Medical Informatics	
	分子病態学・腫瘍病態学 Department of Molecular Pathology and Tumor Pathology	大 森 泰 文 Yasufumi Omori			
	消化器内科学・神経内科学 Department of Gastroenterology and Neurology	飯 島 克 則 Katsunori Iijima			
	血液・腎臓・膠原病内科学 Department of Hematology, Nephrology, and Rheumatology	高 橋 直 人 Naoto Takahashi			
	消化器外科学 Department of Gastroenterological Surgery	有 田 淳 一 Junichi Arita			
	胸部外科学 Department of Thoracic Surgery	南 谷 佳 弘 Yoshihiro Minamiya			
	腎泌尿器科学 Department of Urology	羽 淵 友 則 Tomonori Habuchi			
	臨床腫瘍学 Department of Clinical Oncology	柴 田 浩 行 Hiroyuki Shibata			
	地域がん医療学 Department of Comprehensive Cancer Control				

大学院医学系研究科・保健学専攻 Graduate School of Medicine Doctoral Course in Health Science

講座 Department	教授 Professor	講座 Department	教授 Professor
看護学 Department of Nursing	吉 岡 政 人 Masato Yoshioka	理学療法学 Department of Physical Therapy	岡 田 恭 司 Kyoji Okada
	工 藤 由 紀 子 Yukiko Kudo		佐 竹 将 宏 Masahiro Satake
	安 藤 秀 明 Hideaki Ando		竹 内 直 行 Naoyuki Takeuchi
	伊 藤 登 茂 子 Tomoko Ito		若 狭 正 彦 Masahiko Wakasa
	眞 壁 幸 子 Sachiko Makabe		石 川 隆 志 Takashi Ishikawa
	兒 玉 英 也 Hideya Kodama		吉 岡 年 明 Toshiaki Yoshioka
	鈴 木 圭 子 Keiko Suzuki	太 田 英 伸 Hidenobu Ohta	
	米 山 奈 奈 子 Nanako Yoneyama	久 米 裕 Yu Kume	
			作業療法学 Department of Occupational Therapy

医学部 Faculty Medicine

寄附講座 Endowed Departments	寄附講座等教員 Endowed Chair Researchers	寄附講座等教員 Endowed Chair Researchers	人数
男鹿なまはげ地域医療・総合診療連携講座 Regional Collaborative Dept of Oga Namahage Community Medicine	寄附講座等教員 Endowed Chair Researchers		1人
不整脈先進治療学講座 Division of Advanced Arrhythmia Management	寄附講座等教員 Endowed Chair Researchers		1人



保健学科棟
Building for Health Science

診療科 Clinical Divisions		
消化器内科 Gastroenterology	科長(兼)教授 Director Professor	飯島克則 Katsunori Iijima
神経内科 Neurology	科長(兼)教授 Director Professor	飯島克則 Katsunori Iijima
循環器内科 Cardiovascular Medicine	科長(兼)教授 Director Professor	渡邊博之 Hiroyuki Watanabe
呼吸器内科 Respiratory Medicine	科長(兼)教授 Director Professor	中山勝敏 Katsutoshi Nakayama
血液内科 Hematology	科長(兼)教授 Director Professor	高橋直人 Naoto Takahashi
腎臓内科 Nephrology	科長(兼)教授 Director Professor	高橋直人 Naoto Takahashi
リウマチ科 Rheumatology	科長(兼)教授 Director Professor	高橋直人 Naoto Takahashi
糖尿病・内分泌内科 Diabetes and Endocrinology	科長(兼)教授 Director Professor	脇裕典 Hironori Waki
老年内科 Geriatric Medicine	科長(兼)教授 Director Professor	脇裕典 Hironori Waki
消化器外科 Gastroenterological Surgery	科長(兼)教授 Director Professor	有田淳一 Junichi Arita
呼吸器外科 Chest Surgery	科長(兼)教授 Director Professor	南谷佳弘 Yoshihiro Minamiya
食道外科 Esophageal Surgery	科長(兼)教授 Director Professor	南谷佳弘 Yoshihiro Minamiya
乳腺・内分泌外科 Breast and Endocrine Surgery	科長(兼)教授 Director Professor	南谷佳弘 Yoshihiro Minamiya
心臓血管外科 Cardiovascular Surgery	科長(兼)教授 Director Professor	山本浩史 Hiroshi Yamamoto
脳神経外科 Neurosurgery	科長(兼)教授 Director Professor	清水宏明 Hiroaki Shimizu
小児外科 Pediatric Surgery	科長(兼)准教授 Director Associate Professor	水野大 Masaru Mizuno
小児科 Pediatrics	科長(兼)教授 Director Professor	高橋勉 Tsutomu Takahashi
産科婦人科 Obstetrics and Gynecology	科長(兼)教授 Director Professor	寺田幸弘 Yukihiko Terada
精神科 Psychiatry	科長(兼)教授 Director Professor	三島和夫 Kazuo Mishima
整形外科 Orthopedic Surgery	科長(兼)教授 Director Professor	宮腰尚久 Naohisa Miyakoshi
皮膚科 Dermatology	科長(兼)教授 Director Professor	河野通浩 Michihiro Kono
形成外科 Plastic and Reconstructive Surgery	科長(兼)教授 Director Professor	河野通浩 Michihiro Kono
泌尿器科 Urology	科長(兼)教授 Director Professor	羽瀧友則 Tomonori Habuchi
眼科 Ophthalmology	科長(兼)教授 Director Professor	岩瀬剛 Takeshi Iwase
耳鼻咽喉科 Otorhinolaryngology	科長(兼)教授 Director Professor	山田武千代 Takechiyo Yamada
放射線診断科 Diagnostic Radiology	科長(兼)教授 Director Professor	森菜緒子 Naoko Mori
放射線治療科 Radiation Oncology	科長(兼)教授 Director Professor	森菜緒子 Naoko Mori
麻酔科 Anesthesiology	科長(兼)教授 Director Professor	新山幸俊 Yukitoshi Niyama
リハビリテーション科 Rehabilitation Medicine	科長(兼)教授 Director Professor	宮腰尚久 Naohisa Miyakoshi
腫瘍内科 Clinical Oncology	科長(兼)教授 Director Professor	柴田浩行 Hiroyuki Shibata
救急科 Emergency Medicine	科長(兼)教授 Director Professor	中永士師明 Hajime Nakae
病理診断科 Clinical Pathology	科長(兼)准教授 Director Associate Professor	南條博 Hiroshi Nanjo
歯科口腔外科 Dentistry and Oral Surgery	科長(兼)准教授 Director Associate Professor	福田雅幸 Masayuki Fukuda
高齢者臨床検査科 Geriatric clinical-examination	科長(兼)教授 Director Professor	南谷佳弘 Yoshihiro Minamiya

中央診療施設等 Central Clinical Facilities		
中央検査部 Central Laboratory Division	部長(兼)教授 Director Professor	植木重治 Shigeharu Ueki
中央手術部 Central Operating Division	部長(兼)教授 Director Professor	山本浩史 Hiroshi Yamamoto
中央放射線部 Central Radiology Division	部長(兼)教授 Director Professor	森菜緒子 Naoko Mori
中央材料部 Central Supplying Division	部長(兼)教授 Director Professor	中永士師明 Hajime Nakae
集中治療部 Intensive Care Unit	部長(兼)教授 Director Professor	中永士師明 Hajime Nakae
高度救命救急センター Advanced Emergency and Critical Care Center	センター長(兼)教授 Director Professor	中永士師明 Hajime Nakae
輸血部 Division of Blood Transfusion	部長(兼)教授 Director Professor	高橋直人 Naoto Takahashi
リハビリテーション部 Division of Rehabilitation	部長(兼)准教授 Director Associate Professor	粕川雄司 Yuuji Kasukawa
医療情報部 Division of Medical Informatics	部長(兼)准教授 Director Associate Professor	大佐賀敦 Atsushi Osaga
血液浄化療法部 Division of Blood Purification	部長(兼)教授 Director Professor	羽瀧友則 Tomonori Habuchi
中央病歴部 Division of Medical Records	部長(兼)教授 Director Professor	寺田幸弘 Yukihiko Terada
周産母子センター Perinatal Medical Center	センター長(兼)教授 Director Professor	寺田幸弘 Yukihiko Terada
病理部 Division of Clinical Pathology	部長(兼)准教授 Director Associate Professor	南條博 Hiroshi Nanjo
総合診療部 General Clinical Division	部長(兼)教授 Director Professor	植木重治 Shigeharu Ueki
臨床研究支援センター Clinical Research Promotion and Support Center	センター長(兼)教授 Director Professor	三島和夫 Kazuo Mishima
臨床工学センター Clinical Engineering Center	センター長(兼)教授 Director Professor	新山幸俊 Yukitoshi Niyama
移植検査センター Center of Histocompatibility and Immunogenetics	センター長(兼)教授 Director Professor	高橋直人 Naoto Takahashi
総合臨床教育研修センター Center for Medical Education and Training	センター長(兼)教授 Director Professor	高橋直人 Naoto Takahashi
内視鏡・超音波センター Endoscopy and Ultrasonography Center	センター長(兼)教授 Director Professor	飯島克則 Katsunori Iijima
遺伝子医療部 Division of Genetic Counselling	部長(兼)教授 Director Professor	高橋勉 Tsutomu Takahashi
腫瘍情報センター Center for Cancer Registry and Information Services	センター長(兼)教授 Director Professor	柴田浩行 Hiroyuki Shibata
地域医療患者支援センター Center for Community Healthcare and Patient Support	センター長(兼)教授 Director Professor	飯島克則 Katsunori Iijima
化学療法部 Division of Cancer Chemotherapy	部長(兼)教授 Director Professor	柴田浩行 Hiroyuki Shibata
緩和ケアセンター Palliative Care Center	センター長(兼)教授 Director Professor	安藤秀明 Hideaki Ando
肝疾患相談センター Liver Disease Consultation Center	センター長(兼)准教授 Director Associate Professor	後藤隆 Takashi Goto
栄養管理部 Division of Nutrition Management	部長(兼)教授 Director Professor	脇裕典 Hironori Waki
腎疾患先端医療センター Center for Kidney Disease and Transplantation	センター長(兼)教授 Director Professor	羽瀧友則 Tomonori Habuchi
脳卒中包括医療センター Stroke Comprehensive Medical Center	センター長(兼)教授 Director Professor	清水宏明 Hiroaki Shimizu
認知症医療センター Medical Center for the Major Cognitive Disorder	センター長(兼)教授 Director Professor	南谷佳弘 Yoshihiro Minamiya
総合診療医センター General Physician Center	センター長(兼)教授 Director Professor	植木重治 Shigeharu Ueki
がんゲノム診療センター Center for Cancer Genome Diagnosis and Treatment	センター長(兼)教授 Director Professor	柴田浩行 Hiroyuki Shibata
NP室 Division of Nurse Practitioner	室長(兼)教授 Director Professor	安藤秀明 Hideaki Ando

※発令上の職名を掲載。

医療安全管理部 Division of Medical Security and Patient Safety	
部長(兼)准教授 Director Associate Professor	木村哲 Tetsu Kimura
副部長(兼)薬剤主任 Vice-Director	笹渕航平 Kohei Sasabuchi
副部長(兼)看護師長 Vice-Director	小林育子 Ikuko Kobayashi

薬剤部 Department of Pharmacy	
部長(兼)教授 Director Professor	南谷佳弘 Yoshihiro Minamiya
副薬剤部長(兼)講師 Vice-Director Lecturer	赤嶺由美子 Yumiko Akamine
副薬剤部長 Vice-Director	佐々木克也 Katsuya Sasaki
副薬剤部長 Vice-Director	加賀谷英彰 Hideaki Kagaya

看護部 Division of Nursing	
部長 Director	中村美央 Mio Nakamura
副部長 Vice-Director	山田榛子 Roko Yamada
副部長 Vice-Director	小林禎子 Teiko Kobayashi
副部長 Vice-Director	小松千賀子 Chikako Komatsu
副部長 Vice-Director	佐々木志のぶ Shinobu Sasaki

感染制御部 Division of Infection Control and Prevention	
部長(兼)准教授 Director Associate Professor	嵯峨知生 Tomoo Saga
副部長(兼)看護師長 Vice Director	石川陽子 Yoko Ishikawa

事務部 Administration Department	
部長 Director	富田有一 Yuichi Tomita
総務課長 Head of General Affairs Division	飯塚博幸 Hiroyuki Iizuka
企画管理課長 Head of planning-Administration Division	小林一俊 Kazutoshi Kobayashi
調達課長 Head of Supplying Division	針金誠悦 Seietsu Harigane
学務課長 Head of Educational Affairs Division	佐々木繁男 Shigeo Sasaki
医事課長 Head of Medical Affairs Division	田村悟 Satoru Tamura

④職員の現員

Number of Staff

令和4年4月現在 As of April, 2022

区分 Classification	医学系研究科 Graduate School of Medicine		医学部 Faculty of Medicine	附属病院 University Hospital	
	医学専攻 Doctoral Course in Medicine	保健学専攻 Doctoral Course in Health Sciences			
教育系職員	教授 Professor	34人	15人	0人	0人
	准教授 Associate Professor	22 (1)	10	0	7
	講師 Lecturer	8	6	0	19 (3)
	助教 Research Associate	49	19	1	47 (8)
小計 Sub Total	113 (1)	50	1	73 ※ (11)	
医療系職員(看護師等を除く)		0	0	0	146
医療系職員(看護師等)		0	0	0	700
事務・技術系職員 Administration officer, Technical staff		108			
合計 Total	1,191 ※ (12)				

※()は特任教員を外数



附属病院高度医療への取り組み

Center for Medical Education and Training

ハイブリット手術室について

高齢化が進む秋田県における秋田大学医学部附属病院の使命として、従来からの三次救急を含む高度医療の実践とともに、高齢者にも優しい低侵襲な医療を安全に県民に提供する必要があります。その実現のため、附属病院中央手術部に令和3年6月から10月にかけてハイブリット手術室が整備され、同年11月4日から稼働しております。ハイブリット手術室とは、心血管X線撮影装置と専用の手術台を組み合わせた高性能な手術室のことで、大きな手術侵襲が予想される心臓や大動脈の疾患に対して低侵襲的なカテーテル的治療を可能にする機能を有しています。他にも脳血管や末梢血管の疾患に対する高度な医療技術にも対応することができます。現在、主として循環器内科と心臓血管外科が麻酔科とともに使用しており、大きな手術に耐えられない高齢でハイリスクの患者さんを対象に、大動脈弁狭窄症に対するカテーテル的人工弁移植術や大動脈瘤に対するステントグラフト治療が行われています。他にも僧帽弁閉鎖不全に対するカテーテル的僧帽弁クリップ術や心房細動に対するカテーテル的左心耳閉鎖術も行われます。

医学の進歩は急速ですが、万人があまねくその先進医療を受けられるようにするには克服すべき問題があります。その一つは特定の先進医療の実施認定要件です。例えばカテーテル的人工弁移植術に関しては、心臓弁膜症に対する高度な診断技術や開心術がすでに多数実施されていること、人的リソース(専門医など)が確保されていること、そして今般実現した高度な設備(ハイブリット手術室)を有していることであり、秋田県では唯一、本学附属病院のみが該当します。今回、秋田県民が循環器疾患に対する先進的かつ低侵襲の治療を安全に享受できる状況になったことで、本学附属病院の活動が「高齢化県における高度な地域医療のモデル」として、高齢化が進む我が国の地域医療の在り方により影響を与えるものと期待しています。



「秋田大学医学部附属病院にて県内第1例目の経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)成功」記者会見の様子(令和3年12月9日)



ハイブリット手術室

経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)

附属病院は、大動脈弁狭窄症に対する低侵襲なカテーテル治療である「経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)」を2021年12月から開始し、2022年8月末までに100例を実施しました。本治療は秋田県内では附属病院のみで実施可能です。

大動脈弁狭窄症は、心臓と大動脈の間にある血液の逆流防止弁である大動脈弁が劣化し、開かなくなる疾患です。心臓に強い負荷が掛かるため、未治療では予後不良で、発症から3年以内に75%の患者が死亡と言われています。高齢化社会を背景として大動脈弁狭窄症の患者数は著増していますが、従来の開胸による外科的弁置換術は一定の侵襲を伴うため、高齢者や合併症を有する患者でしばしば実施困難でした。TAVIは国内では2013年に承認された、カテーテルを用いた人工弁手術です。全身麻酔または鎮静下の局所麻酔のもと、主に大腿動脈から人工弁を搭載したカテーテルを通し、劣化した大動脈弁の内側から人工弁を展開して置換します。人工弁はウシまたはブタ心膜と金属フレームで構成された生体弁です。開胸や人工心肺を必要とせず、ほぼ全ての操作を血管内で行うことから低侵襲で、外科的弁置換術が困難な患者でも実施可能です。附属病院における手術時間は約1時間と短く、術後の在院日数は5日間未満で、早期に日常生活に復帰できます。

附属病院におけるTAVIは、循環器内科を主担当として、心臓血管外科や麻酔科、コメディカルスタッフと共に構成するハートチームで実施します。県内全域から患者を受け入れており、本治療の開始から現在まで全例で成功しています。秋田県は人口に占める高齢者の割合が国内最高であることから、大動脈弁狭窄症の患者数も多く、TAVIに高い需要があります。県民や地域医療機関の期待に応え、地域医療を向上させるため、引き続きハートチーム一丸となって取り組んでいきます。



内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ」

秋田大学医学部附属病院は、秋田県による支援のもと、内視鏡手術ロボット「da Vinci Surgical System(以下、ダヴィンチ)」を平成24年(2012年)10月に秋田県内では初めて導入、同12月より実際の手術を開始しました。現在は最新型のダヴィンチXiを導入しています。ダヴィンチは、ロボット手術部分には4本のアームがあり、そのうち3本には鉗子(かんし)やメス、残りの1本に3Dカメラが装着されており、操作部に座った執刀医は4本のアームを自分で遠隔コントロールしながら3D画面の高画質内視鏡下で手術を進めます。鉗子(かんし)が直線的な動きしかできない従来の腹腔鏡手術に対して、ダヴィンチの鉗子やハサミ等は、人間の手よりも可動域が広く、複雑な動きができる関節がついており、さらに手ぶれを補正する機能もついているため、より複雑で繊細な動きが可能となり、また高画質3D内視鏡映像とも相まって、繊細でハイレベルな患者さんへの負担の少ない手術が可能になりました。秋田大学医学部附属病院では平成24年12月から泌尿器科で前立腺がんに対する前立腺摘出手術を開始。さらに腎臓や膀胱の癌から、食道、子宮、縦郭、肺へと適応を拡大し、現在まで秋田大学の4診療科で1200例以上のダヴィンチ手術が行なわれ、令和3年だけでも200例を超えており、秋田大学でのダヴィンチ手術件数は年々増えております。今後もロボット支援手術の適応も症例数も拡大していくと思われ、低侵襲手術療法の大きな変革期に来ていると言えます。



ダヴィンチを使用した手術の様子(秋田大学医学部附属病院にて)手前が執刀医、奥が患者さんと執刀医の動きにあわせて手術鉗子を動かすロボットアーム。

高度救命救急センターについて

秋田県全体の救急医療体制を強化するために2021年4月1日に高度救命救急センターが開設されました。その効果は如実に救急搬送に反映されており、これまで毎年1800件前後であった搬送件数は2021年には2200台以上に急増しています。特にこのコロナ禍でも高度救命救急センターは秋田県の最後の砦として、受入れ制限することなく、重症対応を続けています。感染症対策を強化する目的で多用途トリアージ施設を高度救命救急センター内に設立し、2022年8月から稼働しています(写真1)。

患者のもとへ直接、医師、看護師、救急救命士が急行する緊急自動車「ドクターカー」事業も2021年8月から本格運用しています。ランデブーポイントとして秋田自動車道のサービスエリアやコンビニ各社と提携を結んでいます。さらに市役所、公園、スキー場、スケート場なども連携を進めています。2022年7月からは秋田県内すべての消防本部と提携を結び、今やドクターカーは全県を網羅する体制も整いました。ドクターカーの出動は月6件前後で、多発外傷、重症熱傷、溺水、CPAなど多種多様な疾患に対応しています(写真2)。要請から5分以内には出動できており、血液製剤を持参することも強みです。ただ、ドクターカーを運転する救急救命士がまだ2名しかいないため、救急医も運転業務を担っていますが、365日24時間体制までは組めておりません。救急救命士の増員が今後の課題です。

将来の救急を担う多職種の人材育成のための症例検討会も毎月開催しています。質疑応答、討論も活発に行われており、最近では好評につき、秋田県外からの参加者も増えてきています。

高度救命救急センターでは重症患者はセンターでの初療後、救急科医師が引き続き、集中治療室で治療を行います。人工呼吸管理、脳低温療法、急性血液浄化療法、体外式膜型人工肺(ECMO)など最先端の高度医療を展開しており、若手医師には刺激的な毎日を経験してもらっています。



秋田大学医学部附属病院における 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策の取り組み

Department of Medical Education

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は秋田県にも甚大な影響を及ぼしてきましたが、当院(秋田大学医学部附属病院)は職員一人一人の力を結集して一丸となって新型コロナと戦い、秋田県の医療の維持に貢献してきました。

地域唯一の特定機能病院である当院の使命は、かかりつけ患者さんなどの当院でなければ診療できない患者さんを安全・確実に診療することです。このため当院では病棟1つを新型コロナ診療に専用化してシミュレーション訓練や準備を重ね、呼吸器内科や看護部が中心となって専門性や職種を横断した新型コロナ診療体制を新たに構築して対応してきました。救急科はECMO(体外式膜型人工肺)装着を要する最重症の新型コロナ患者さんを集中治療部で安全に診療する体制を整備してきました。実際に、他院で対応困難だった重症の新型コロナ患者さんの診療のほか、緊急手術や高難度処置などの当院でなければ実施できない高度医療を要する新型コロナ患者さんの診療を行ってきました。一方、当院でクラスターが発生すると県全体の医療に支障が生じてしまうため、職員はもちろんのこと患者さんやそのご家族にもご理解・ご協力をお願いしながら、平時からの厳格な感染対策の徹底に努め、当院の機能を維持しています。あわせてクラスター発生施設への支援活動や医療者派遣も行ってきました。

秋田県は入院を要さない軽症患者さんについては軽症者宿泊療養を積極的に活用して入院医療機関の負担を軽減してきました。あまり知られていませんが、秋田市に数ヶ所ある宿泊療養施設の入所者の健康管理や医療対応は当院の医師が行っています。県全体の半数以上のコロナ感染者を宿泊療養施設で受け入れていた時期もありました。

新型コロナのワクチン接種については、当院かかりつけ患者さんへの個別接種のほか、秋田市保健所が実施する集団接種会場としての医学部体育館と接種担当医療者を提供し、秋田市全体の接種の約2割をここで行いました。秋田大学の職員・学生のみならず県内の他大学の学生・職員も対象とした職域接種も行いました。これに加えて当院はmRNAワクチン以外の接種を希望する方への接種を引き受け、秋田県医師会の接種サポートチームにも多くの医療者を派遣し、全国トップレベルの秋田県の接種率の達成に貢献してきました。

新型コロナの検査については、中央検査部が中心となって「秋田大学PCRラボ」を開設し、当院のみならず行政や県内の他の医療機関からの検査依頼に応じてきました。感染制御部は県からの要請を受けて次世代シーケンサを活用して新型コロナウイルスのゲノム解析を行い、県内初のオミクロン株の検出の確定を行いました。

これらは当院が果たしてきた秋田県の新型コロナ対策への貢献の一端に過ぎませんが、感染症は新型コロナだけではなく。当院はこれまでエボラ出血熱に代表されるハイリスク新興感染症への対応体制の整備を積年にわたり行ってきました。コロナ禍を糧として秋田県全体の感染症対策の基盤を一層強化するため、県の要請を受けて当院に感染症コアセンター(仮称)を設置し、秋田の感染症対策の司令塔として感染対策の推進や人材育成を進め、秋田に先進的な感染対策を根付かせてその成果を秋田から発信していく体制作りに取り組んでいきます。



総合診療医センター

General Physician Center

急速な高齢化と医療偏在に対応するには、多くの疾患や生活上の課題を総合的に診療し、地域包括ケアで中心的な役割を担う総合診療医の養成が必要です。2021年度から厚労省の事業認定を受け、秋田大学附属病院に「総合診療医センター」が設置されています。

当センターの考える総合診療医は、これからの地域医療の問題を解決する医師です。よくある健康問題にしっかり対応しながら、予防医学や行政のサポートにも精通して各科専門医や他の職種と連携し、病気の治癒を意味するCure(キュア)ではなく、その人らしい生活を守るCare(ケア)を目指します。

総合的に患者さんを診るマインドを持つことは全ての医師に必要なことですので、活動は多岐にわたっています。例えば、研修医や専門医の定期的なカンファレンスやセミナーを開催して、スキルや考え方を一緒に学びます。行政とも協力して、秋田大学だけでなく東北医科薬科大学、自治医科大学の医学部学生に体験型の実習や講義を行い、学びのサポートをしています。また、地域医療のモデルとなる湖東分室を設置し、地元朝市での健康相談、近隣集落での講演、医療計画策定への協力なども行われています。

秋田県で総合診療専門医になるためのシステムも見直しが始まっています。これまで県内には4つの研修プログラムがありましたが、当センターが中心となって一本化し、2023年度から県全域の病院で質の高い研修が行えるような体制を整えています。さらに、東北日本海側の医師のネットワーク(GP NET)を整備して、人に寄り添い、地域に根を張る総合診療医の裾野を広げる活動を行っています。GP NETについてはホームページ(<https://akitagnpnet.org>)などで随時紹介していますので是非ご覧ください。



研修医・学生にむけた超音波診断セミナー



総合診療医による五城目朝市の健康相談



詳細はGP NETのホームページをご覧ください



秋田大学医学部附属病院
総合診療医センター
Akita University Hospital General Physician Center

先端研究推進へ向けて

Center for Medical Education and Training

将来の医療を見据えて卒前・卒後・生涯教育をシームレスに充実するためのデジタル医学・医療教育推進プロジェクト

本学では、全国に先駆けて2001年から医学教育の集大成としての卒業時の臨床実習後(Post Clinical Clerkship: PCC)客観的臨床能力試験(Objective Structured Clinical Examination: OSCE)を16ステーションで実施してきました。その後、この最終目標の質向上を目標に、医学科1年次からの医療面接・臨床推論OSCEからはじまる6年間一貫した教育改革が、大学各分野と県内医療機関が連携して進められております。2022年度には、これまでのデジタル教育を強力に推進するために、「デジタル医学・医療教育推進センター(図1)」を開設予定です。このセンターは、右頁1~4の各教育場面におけるデジタル教育手法を、症例ベースのシミュレーション教育とハイブリッドして効果的に展開するシームレスな医学・医療教育の実現を目指しております。

デジタル医学・医療教育推進センターの役割(図1)



64歳女性、主訴:左胸痛、呼吸困難の患者さん、肺血栓塞栓症、急性冠症候群、他の疾患を考えながら、臨床推論、初期対応、検査、診断、救急対応について検討

ナースコール! 何を依頼?

オンラインでは、イヤホン使用で聴診器に近い形で大人数で聴診できる。

SPO2低い??

酸素は?

心電図所見は正常?

胸部X-P陰影無し?

デジタル医学・医療教育推進センターのプロジェクト

- 1 講義 (Lecture)

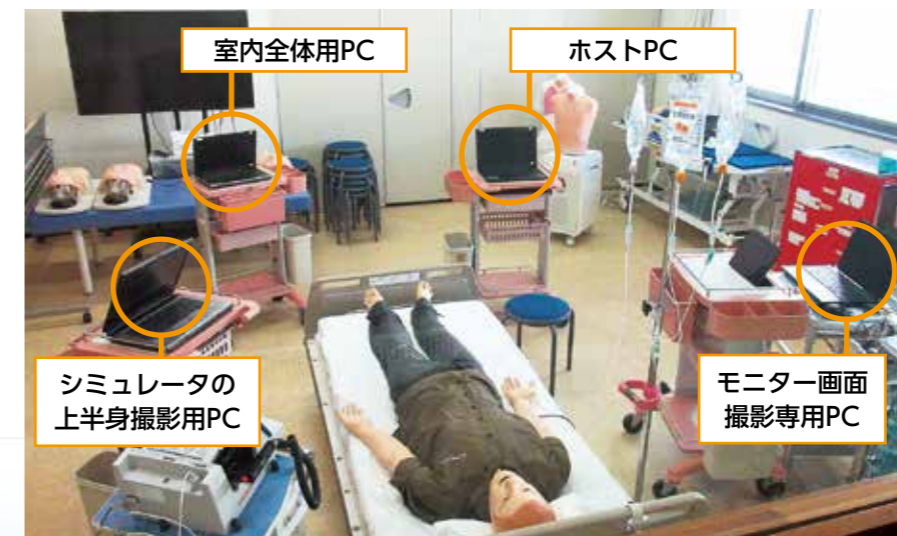
オンライン講義活用による授業時間の有効活用、教材・課題・評価のデジタル化による症例ベースのアクティブラーニング充実、学内・県内医療機関指導者間の教育共有
- 2 演習 (Training)

各種演習前・後のデジタル教育、Zoomカメラ用のPCを複数設置したオンラインシミュレーションセミナー(図1・2)による教育機会の充実、模擬患者・シナリオにおけるデジタル動画活用による演習の質向上
- 3 臨床実習 (Clinical Training)

オンラインによる学内・県内、国内・外の医療機関と連携した低学年からの経験値の向上、各科の事前オンライン教材による診療参加型臨床実習の充実、各分野重要所見のデジタル教材を使った経験保証
- 4 評価 (Assessment)

動画を活用した各種試験やパフォーマンス評価(OSCE等)の質向上、テスト機能による自己学修の向上、オンラインによる外部の模擬患者・評価者の活用充実(ネーティブ英語医療面接OSCE等)、臨床実習等評価の指導医者間共有

オンラインシミュレーション教育の実際(図1)



CC1 将来何科に進んでも大切な胸痛臨床推論・初期対応シミュレーションセミナー 3時間(図2)

Zoomカメラ用PCを4台設置して臨場感を向上しながらシミュレーション教育とデジタル教育をハイブリッドすることにより、よりリアルな演習を実施することが可能となる。オンライン化により少人数チームから大人数組織まで、学内・県内、国内・外からの受講が可能となる。さらに本ライブセミナーをオンデマンド教材とすること等により、予習・復習も可能となり、今後の各分野における展開が期待される。

令和3年度受審「医学教育分野別評価」

本学医学部医学科は2021年に、医学教育分野別評価基準日本版Ver.2.33に基づき、日本医学教育評価機構(JACME)による「医学教育分野別評価」を受審しました。

自己点検評価報告書の書面調査及び2021年9月27日～10月1日に行われた実地調査の結果、評価基準に適合していることが認定されました。日本医学教育評価機構からは2022年3月29日付で「認定結果通知書」を受領し、その後2022年5月19日付で「認定証」をいただいております。認定期間は7年間で2022年6月1日から2029年5月31日となります。

日本医学教育評価機構からの「評価報告書」では、特に、医学科の1年次に臨床推論演習や外国人SPsを含む医療面OSCE、動画教育を活用した聴診OSCEやエコーOSCEを導入していること、また、2001年から全国最大規模のステーション数で「PostCC-OSCE」を卒業試験として実施している点などの複数の項目が高い評価を受けました。

同評価の認定により、本学医学部医学科の医学教育プログラムが世界医学教育連盟(WFME)のグローバルスタンダードに準拠していることが評価されるとともに、卒業生が米国医師国家試験受験資格審査NGO団体(ECFMG)の受験資格を得るなど医師としてグローバルに活躍する機会を増やすことにもつながります。

今回の認定評価がさらに本学の医学教育の発展へつながっていくことが期待されます。



1年次OSCE 心エコー基本画像



医学部附属病院総合待合ホール
Lounge hole

研究力向上へ向けて

Center for Medical Education and Training

研究力向上へ向けた取り組み

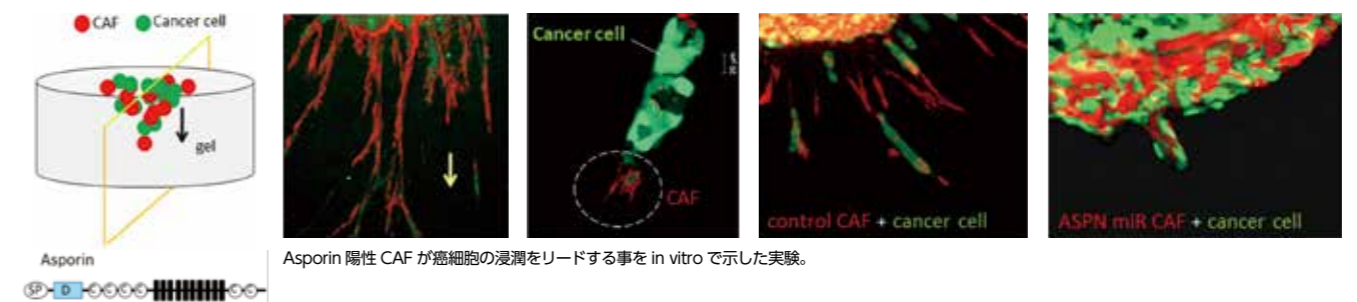
研究力向上へ向けた取り組みとして、医学部学生のうちからの研究マインドの醸成が重要と考えており、医学科3年生での研究配属には力を入れており、3か月間の研究配属での研究活動が終了後には全体での成果発表を3日間かけて行います。研究配属終了後も放課後や週末に研究室に出入りして研究を継続することを奨励しています。そのような試みによりここ数年は学部学生が筆頭著者で論文発表を行う例も増えてきました。若手教員向けには、年1回の研究科長あるいは病院長による研究費支援を行っています。学内公募により選ばれた教員は基礎研究あるいは臨床研究において1年間の研究費の支援を受け、1年後に学内で成果発表を行い、さらに論文成果発表につなげてもらう制度です。この支援により論文発表だけでなく科研費など公的研究費の採択率向上にもつながっています。また、研究推進には教員や大学院生の研究に関する情報の共有が大事です。そこで、今年度から学術研究委員会の主催で毎月1回の「研究プロモートセミナー」を開催しています。セミナーでは学内共有機器の紹介、AI関連の先進的研究内容の紹介、あるいは科研費獲得の成功体験などさまざまな研究活動に関する有益な情報を共有すると同時に研究へのモチベーションアップを図っています。また、学内のバイオサイエンス教育・研究サポートセンターの分子医学部門、動物実験部門から毎月の情報提供を行っています。研究費獲得においては、学内ピアレビュー制度を構築し、研究費の申請書類をブラッシュアップすることにより採択率向上を図っています。このような取り組みによりさらなる研究力の向上を期待しています。

腫瘍の間質がリードするがんの進展機構

分子生化学講座では、腫瘍生物学の基礎研究としてがんの広がる仕組みを調べています。腫瘍は単に癌細胞が増殖して大きくなるだけではありません。そこで「癌組織が広がる時、それらは何を目指して、何に惹かれ移動し拡大してゆくのか」という根本的命題を解明すべく取り組んでいます。その中で、癌細胞周辺には特異な基質を含む間質組織が作られる事に重点を置き、間質の変化が先行して広範囲に生じ、それを追うように癌細胞が広がり、さらに間質変化の領域は先進拡大するがんの進展機構を捉える試みを多面的に進めています。特にこの間質変化が大きい特徴を持つ、難治性のスキルス型癌を対象に解析してきました。まず腫瘍の間質成分として最も多い線維芽細胞(癌関連線維芽細胞:CAF)が産生する新たな基質蛋白質としてAsporinを同定しました。Asporin陽性CAFは浸潤能が高く、炎症性のサイトカインを多く産生する事で癌細胞を牽引する役割を持つ事、またAsporin+/IDO-1+/KYNU+の分子特徴をもつ新たなCAFの一群は腫瘍の先進部に位置する場合が多く、免疫抑制性的間質を腫瘍辺縁部に創り、癌細胞の浸潤をリードする事を報告しています。

これらの癌サポートの間質成分は元々癌細胞が教育して作るものですが、癌細胞の指令はどのように遠隔の間質細胞に届くのか、についても検討しています。腫瘍の間質に含まれるマクロファージは、癌細胞の分泌する細胞外小胞を取り込んで運搬し、その癌細胞由来の分子の一部を再び放出して他の間質細胞に与え、広範囲に癌細胞の情報を伝搬する役割を持つ一面を報告しました。例えばこの現象により、胃癌組織では癌細胞自身が胃壁を深く浸潤する以前でも、癌細胞のWnt3aなどの分子が胃外表を覆う中皮細胞などに伝達され、活性化した中皮細胞が癌細胞を誘引する事で、胃癌の深部浸潤が促進される例がある事が分かりました。このような中皮細胞関与型のがんの進展パターンが示唆される症例は、胃癌で1割近く見られました。最近では癌細胞が間質の基質硬度を改変して、自らが侵入しやすい硬さの足場を周辺に創る事などを調べています。これらの腫瘍間質の解析から、癌細胞を育む土壌の形成を阻止する観点で、癌治療に貢献することを目指しています。

(参考レビュー Pathol Int, 2022 doi: 10.1002/1878-0261.13077)



Asporin陽性CAFが癌細胞の浸潤をリードする事をin vitroで示した実験。

研究設備共同利用の促進

分子医学部門では、学内外の研究者に実験の場と共通実験機器の利用、受託分析サービスを提供しています。先進的分析機器として、生体中の微量な細胞群を分取できるセルソーター FACS Aria III やシングルセルソート対応の FACS Melody、超解像共焦点レーザー顕微鏡 LSM980 with AiryScan2、プロテオーム解析やメタボローム解析に対応する質量分析システム ZenoTOF7600、次世代シーケンス解析の試料調製にかかる労力と試薬を従来の数分の1以下に削減できる自動微量分注装置 mosquito や dragonfly をはじめとする次世代塩基配列解析支援システムを導入するなど、学内外の利用者の多様で先進的な研究を支援するための環境を整備しています。

動物実験部門では、マウス個別換気システムにより、免疫不全マウスを安定的に飼育することが可能で、患者由来腫瘍細胞を移植したマウス (PDX, patient-derived xenograft) を用いて腫瘍細胞への薬剤効果などを確認する研究が進められています。解析装置として、IVIS-imaging system, Vevo imaging system, 3DマイクロX線CT装置などが設置されています。生殖工学では、ゲノム編集技術を用いてノックアウトマウスあるいはラットの作出が可能です。さらに、ES細胞を用いてキメラマウスを作製したのちに、それらの次世代である遺伝子組換えマウスを作成できるシステムを構築しています。また、実験動物への処置を当センタースタッフが受託する動物実験サポート受託業務を開始しますので、ぜひご利用をお願いします。



超解像共焦点レーザー顕微鏡LSM980 with AiryScan2:生細胞もダメージを少なく120nmの分解能で超解像イメージングが可能。



写真右奥 セルソーター FACS Aria III:生体中の微量な細胞群を高速に選別し取得することができる。
写真左手前 セルソーター FACS Melody:細胞1個からの選別取得を行うシングルセルソートにも対応。

総合臨床教育研修センター あきた医師総合支援センター

本センターは医学部・附属病院各分野、県内医療機関、国内外の関連教育機関との密接な連携を推進し、これからの理想的な医師・医療者育成のニーズに対応した教育・研修を展開する目的で開設されました。附属病院の全診療科と看護部・薬剤部をはじめとする各部門及び医学科・保健学科から選出される委員で運営委員会が構成されており、卒前・卒後教育、卒後臨床研修・専門医研修、多職種連携教育、生涯教育、入学前教育、教育・研修のグローバル化、ライフワークバランス支援等を積極的に推進する役割を、秋田県の委託事業として設置されたあきた医師総合支援センターと連携しつつ担っています。

あきた医師総合支援センターでは、県、大学、県医師会、県内医療機関、各分野医療従事者の皆様、国内外の大学・医療機関との連携により、県内医師の研修体制の充実、各種専門研修プログラム、多職種連携教育の充実、男女共同参画・子育て中の女性医師・男性医師のサポート、各種研究会・シンポジウム推進活動など、本県の若手医師が安心してスキルアップを推進するための活動を行っています。近年では県内高等学校へ「Go!Go!Dr キャラバン」というイベント名で医師、看護師、診療看護師、臨床工学技士による出前講義を実施、医療従事者の仕事の魅力を伝える活動も開始しています。

特に、2つのセンターの活動の中心となる東日本最大規模の当院シミュレーション教育センターでは、ハワイ大学のシミュレーションセンターや国内外の機関と連携して教育・研修の充実を図っております。このシミュレーション教育センターの活用を中心に、最前線(地域包括ケア:医師・医療者として必須の総合的な診療能力習得)から最先端(各科高度専門医療)のあらゆる領域において、卒前教育から卒後研修・生涯教育にわたってシームレスに人間力・チーム力ある優れた医師・医療者を育成することにより教育を連鎖させ、将来に向かって教育・研修レベルの向上及び医療の充実を推進していきます。

卒前・卒後～多職種連携教育:総合臨床教育研修センターネットワーク

—大学(基礎・臨床)と各機関を統合して各科横断的な臨床教育実現へ—



●あきた医師総合支援センター HP <http://akitamd-support.com/>
●問い合わせ先 電話:018-884-6430 E-mail:info@akitamd-support.com



緊急処置ラボには次世代患者シミュレータ SimMan 3G 及び SimBaby が配置され、急変患者対応など多様なシナリオトレーニングが可能である。



臨床専門手技ラボには各科専門シミュレータが配置されている。



秋田大学医学部附属病院シミュレーション教育センター外観

●シミュレーション教育センター HP <http://career.hos.akita-u.ac.jp/sim/>
●問い合わせ先 電話:018-884-6427 E-mail:career@hos.akita-u.ac.jp



①医学部学生定員及び現員 Undergraduate Student Enrollment

令和4年4月1日現在 As of April, 2022

医学科							
区分 Classification	1年 1st year	2年 2nd year	3年 3rd year	4年 4th year	5年 5th year	6年 6th year	合計 Total
定員 Enrollment	124 人	129 人 {5}	129 人 {5}	129 人 {5}	129 人 {5}	129 人 {5}	769 人 {25}
現員 Present Number	127 (56)	141 (52) {5(2)}	123 (46) {5(1)}	134 (47) {5(3)}	127 (49) {5(3)}	128 (48) {5(1)}	780 (298) {25(10)}

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.
{ }内は学士編入学生で内数を示す。Figures in curly brackets indicate the number who entered the program as students.

保健学科					
区分 Classification	1年 1st year	2年 2nd year	3年 3rd year	4年 4th year	合計 Total
定員 Enrollment	106 人	106 人	120 人 {14}	120 人 {14}	452 人 {28}
現員 Present Number	111 (89)	110 (91)	105 (82) {0(0)}	105 (87) {0(0)}	431 (349) {0(0)}

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.
{ }内は3年次編入学生で内数を示す。Figures in curly brackets indicate the number who entered the program as 3rd year students

②医学部学生入学状況 Applicants and Entrants for the School of Medicine

医学科					
入学年度 Year of Enrollment	平成30年度 2018	平成31年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022
定員 Freshman Enrollment Limit	129 人 {5}	129 人 {5}	129 人 {5}	129 人 {5}	129 人 {5}
志願者数 Applicant	1004 {102}	867 {115}	836 {138}	836 {126}	721 {111}
入学者数 Entrant	129 (49) {5(1)}	130 (43) {5(3)}	129 (51) {5(3)}	129 (49) {5(1)}	129 (55) {5(2)}

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.
{ }内は学士編入学生で内数を示す。Figures in curly brackets indicate the number who entered the program as students.

保健学科					
入学年度 Year of Enrollment	平成30年度 2018	平成31年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022
定員 Freshman Enrollment Limit	120 人 {14}	120 人 {14}	120 人 {14}	120 人 {14}	120 人 {14}
志願者数 Applicant	728 {18}	474 {5}	433 {0}	260 {1}	310 {0}
入学者数 Entrant	114 (88) {5(4)}	111 (91) {3(2)}	107 (84) {0(0)}	107 (89) {0(0)}	109 (87) {0(0)}

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.
{ }内は3年次編入学生で内数を示す。Figures in curly brackets indicate the number who entered the program as 3rd year students

③医学部年度別卒業生数 Number of Graduates from the School of Medicine

医学科					
卒業年度 Year of graduation	平成29年度 2017	平成30年度 2018	平成31年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021
男 Male	80 人	70 人	67 人	73 人	72 人
女 Female	51	53	52	55	47
合計 Total	131	123	119	128	119

保健学科					
卒業年度 Year of graduation	平成29年度 2017	平成30年度 2018	平成31年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021
男 Male	26 人	25 人	26 人	26 人	25 人
女 Female	86	83	85	100	83
合計 Total	112	108	111	126	108

④医学部地区別卒業生数 Regional Distribution of Graduates

医学科																
年度 Year	北海道 Hokkaido	秋田 Akita	青森 Aomori	岩手 Iwate	宮城 Miyagi	山形 Yamagata	福島 Fukushima	関東 Kanto	中部 Chubu	近畿 Kinki	中国 Chugoku	四国 Shikoku	九州・沖縄 Kyusyu/Okinawa	その他 Other	合計 Total	
平成29年度 2017	4(0)	26(13)	2(2)	7(4)	9(5)	2(2)	0(0)	58(21)	17(3)	3(1)	1(0)	0(0)	2(0)	0(0)	131(51)	
平成30年度 2018	1(0)	33(13)	3(1)	8(4)	3(0)	3(2)	1(0)	51(27)	16(5)	2(0)	0(0)	1(0)	1(1)	0(0)	123(53)	
平成31年度 2019	2(0)	41(16)	1(1)	3(2)	3(1)	4(2)	3(3)	41(21)	16(5)	0(0)	2(0)	0(0)	3(1)	0(0)	119(52)	
令和2年度 2020	1(1)	34(14)	3(0)	13(2)	7(2)	4(2)	0(0)	50(28)	11(6)	2(0)	1(0)	0(0)	2(0)	0(0)	128(55)	
令和3年度 2021	1(1)	28(11)	1(1)	3(1)	3(2)	2(2)	1(1)	64(25)	10(0)	2(1)	1(0)	0(0)	2(1)	1(1)	119(47)	

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.

保健学科																
年度 Year	北海道 Hokkaido	秋田 Akita	青森 Aomori	岩手 Iwate	宮城 Miyagi	山形 Yamagata	福島 Fukushima	関東 Kanto	中部 Chubu	近畿 Kinki	中国 Chugoku	四国 Shikoku	九州・沖縄 Kyusyu/Okinawa	その他 Other	合計 Total	
平成29年度 2017	11(6)	48(40)	6(5)	17(13)	4(3)	5(4)	1(1)	9(7)	8(5)	3(2)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	112(86)	
平成30年度 2018	2(1)	55(41)	3(3)	13(12)	3(3)	3(3)	2(2)	12(9)	11(8)	0(0)	1(1)	0(0)	1(0)	2(0)	108(83)	
平成31年度 2019	7(4)	64(49)	5(4)	11(10)	4(3)	3(3)	0(0)	12(8)	3(3)	0(0)	0(0)	1(0)	1(1)	0(0)	111(85)	
令和2年度 2020	5(3)	70(56)	2(2)	11(10)	6(5)	3(2)	1(1)	20(14)	6(5)	0(0)	0(0)	0(0)	2(2)	0(0)	126(100)	
令和3年度 2021	5(4)	53(41)	3(2)	8(8)	5(4)	7(6)	2(1)	10(7)	8(6)	2(1)	0(0)	0(0)	3(3)	2(0)	108(83)	

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.

⑤大学院医学系研究科学生定員及び現員

Graduate Student Enrollment 令和4年4月1日現在 As of April, 2022

修士課程						
専攻課程 Course	定員 Enrollment		現員 Present Number			合計 Total
	入学定員 Freshman Enrollment Limit	収容定員 All Graduate Admission Limit	1年 1st year	2年 2nd year		
医科学 Medical Science	5人	10人	2(2)人	2(0)人		4(2)人

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.

博士前期課程

専攻課程 Course	定員 Enrollment		現員 Present Number			合計 Total
	入学定員 Freshman Enrollment Limit	収容定員 All Graduate Admission Limit	1年 1st year	2年 2nd year		
保健学 Health Science	12人	24人	15(5)人	14(3)人		29(8)人

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.

博士後期課程

専攻課程 Course	定員 Enrollment		現員 Present Number			合計 Total
	入学定員 Freshman Enrollment Limit	収容定員 All Graduate Admission Limit	1年 1st year	2年 2nd year	3年 3rd year	
保健学 Health Science	3人	9人	4(2)人	4(2)人	4(1)人	12(5)人

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.

博士課程

専攻課程 Course	定員 Enrollment		現員 Present Number				合計 Total
	入学定員 Freshman Enrollment Limit	収容定員 All Graduate Admission Limit	1年 1st year	2年 2nd year	3年 3rd year	4年 4th year	
医学 Medical	30人	120人	32(12)人	35(9)人	32(8)人	77(28)人	176(57)人

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.

⑥大学院医学系研究科修了者数

Number of Graduates from the Graduate School of Medicine

区分 Classification	平成29年度 2017	平成30年度 2018	平成31年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021
修士課程(医科学専攻) A Master's Course of Medical Sciences	2(2)人	1(0)人	2(2)人	0(0)人	0(0)人
博士前期課程(保健学専攻) Master Course of Health Sciences	10(4)	12(7)	9(6)	8(2)	21(15)
博士課程(医学研究科) A Doctoral Course for Medicine	—	—	—	—	—
博士課程(医学専攻) A Doctoral Course for Medicine	35(7)	28(5)	20(3)	20(6)	25(11)
博士後期課程(保健学専攻) Doctor's Program in Health Sciences	3(0)	4(3)	4(2)	2(0)	4(2)

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.

医学研究科は医学系研究科へ改組前の課程で専攻名は省略。Figures in Parentheses indicate the number of female of students.

⑦学位授与者数

Doctorate Conferred

区分 Classification	平成29年度 2017	平成30年度 2018	平成31年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021	累計 Total
博士(医学) the doctorate in Medical Science						
課程博士 Graduates from Graduate School	35(7)人	28(5)人	20(3)人	20(6)人	25(11)人	1,071(212)人
論文博士 Granted by Merit Thesis	2(1)	4(0)	3(2)	5(2)	2(0)	617(66)
合計 Total	37(8)	32(5)	23(5)	25(8)	25(8)	1,688(278)
博士(保健学) Doctor of Health Science	3(0)	4(3)	4(2)	2(0)	4(2)	39(19)
修士(医科学) Master of Medical Science	2(2)	1(0)	2(2)	0(0)	0(0)	29(6)
修士(看護学) Master of Nursing	4(2)	7(6)	5(4)	2(2)	10(8)	86(76)
修士(リハビリテーション科学) Master of Rehabilitation Sciences	6(2)	5(1)	4(2)	6(0)	11(7)	92(33)

()内は女子で内数を示す。Figures in parentheses indicate the number of female students.

医学研究科は医学系研究科へ改組前の課程で専攻名は省略。Figures in Parentheses indicate the number of female of students.

①系統解剖 Systematical Anatomy

区分 Classification	平成29年度 2017	平成30年度 2018	平成31年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021
収集体数 No. of Cadavers Collected	33 体	30 体	30 体	26 体	31 体
返却数 No. of Cadavers Returned	0	0	0	0	0
収集計 Total No. of Cadavers Collected	33	30	30	26	31
実習体 No. of Cadavers Used	38	42	43	41	41
翌年度繰越 Carry-Over	124	112	119	86	76
遺体1体当たり学生数 No. of Students per Cadaver	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人

①病理解剖 Autopsy

区分 Classification	平成29年度 2017	平成30年度 2018	令和元年度 2019	令和2年度 2020	令和3年度 2021
病理解剖件数 No. of Autopsy	38 件	23 件	15 件	18 件	19 件

②病理検査件数 Number of Cases of Surgical Pathology

令和3年4月 April 2021	5月 May	6月 June	7月 July	8月 August	9月 September	10月 October	11月 November	12月 December	令和4年1月 January 2022	2月 February	3月 March	計 Total
1,266 件	961 件	1,290 件	1,207 件	1,086 件	1,216 件	1,286 件	1,195 件	1,302 件	1,016 件	1,016 件	1,249 件	14,090 件



医学部霊堂
The Akita University School of Medicine Charnel House

①蔵書構成 Holdings

令和4年4月1日現在 As of April 1, 2022

区分 Classification	和書 Japanese	洋書 Foreign	合計 Total
図書 Books	56,487 冊	56,700 冊	113,187 冊
雑誌 Journals	種類数 Kinds of Journals	1,790 種	3,956 種
	年間受入種類数 Annual Accession	28 種	335 種
電子ジャーナル Online Journals	1,566 種	6,347 種	7,913 種

②入館者数 Number of Visitors

年度 Year	開館日数 Days Opened	入館者数 Number of Visitors	1日平均 Visitors / Day
平成29年度 2017	337	101,696	301.8
平成30年度 2018	335	97,569	291.2
令和元年度 2019	339	80,171	236.5
令和2年度 2020	202	5,305	26.3
令和3年度 2021	244	9,633	39.5



グループ学習室 Group Study Room



コモンズ Commons



閲覧室 Reading Room



医学図書館 Medical Library



ブラウジングコーナー Browsing Corner



オープンスペース Open Space

① 病院案内図 Guide to Floors

令和4年4月1日現在 As of April 1, 2022

第一病棟	第二病棟
8F: 整形外科, 神経内科	血液内科, 腎臓内科, リウマチ科
7F: 眼科, 呼吸器外科, 乳腺・内分泌外科	呼吸器内科, 耳鼻咽喉科
6F: 消化器外科, 食道外科	消化器内科, 腫瘍内科
5F: 小児科, 小児外科, 新生児集中治療管理室 (NICU), 回復期治療室 (GCU)	産科, 婦人科, 周産母子センター, 糖尿病・内分泌内科, 老年内科
4F: 脳神経外科, 皮膚科, 形成外科, 臨床研究支援センター, ひまわり学級, けやき学級	循環器内科, 心血管外科
3F: 集中治療部 (ICU), 中央手術部	精神科
2F: 血液浄化療法部, 感染制御部, 輸血部	泌尿器科, 糖尿病・内分泌内科, 老年内科
1F: 放射線診断科, 放射線治療科, 歯科口腔外科, 麻酔科, 救急科, 理容室	高度救命救急センター, 救急外来, 内視鏡・超音波センター, 心大血管リハビリテーション室, 検査室
B1: 医療情報部, 医療情報室, 放射線治療センター, 中央材料部, SPDセンター	臨床工学センター

第一病棟 (Wing No.1): 8F, 7F, 6F, 5F, 4F, 3F, 2F, 1F

第二病棟 (Wing No.2): 8F, 7F, 6F, 5F, 4F, 3F, 2F, 1F, B1

高度感染症ユニット棟 (Highly Infectious Unit Building)

外来・中央診察棟 (Outpatient/Central Clinic Building)

本道40周年記念会館, 病院, レストラン

② 診療科別病床数 Number of Beds for Each Clinical Division

令和4年4月1日現在 As of April 1, 2022

区分 Classification	第一病棟 Wing No.1								第二病棟 Wing No.2								高度感染症 ユニット棟	合計 Total
	1階 1st Fl	3階 3rd Fl	4階 4th Fl	5階 5th Fl	6階 6th Fl	7階 7th Fl	8階 8th Fl	2階 2nd Fl	3階 3rd Fl	4階 4th Fl	5階 5th Fl	6階 6th Fl	7階 7th Fl	8階 8th Fl	1階 1st Fl			
消化器内科 Gastroenterology												37					37	
神経内科 Neurology							8										8	
循環器内科 Cardiovascular Medicine										25							25	
呼吸器内科 Respiratory Medicine													15				15	
血液内科 Hematology																		
腎臓内科 Nephrology															42		42	
リウマチ科 Rheumatology																		
糖尿病・内分泌内科 Diabetes and Endocrinology								7			6						13	
老年内科 Geriatric Medicine																		
消化器外科 Gastroenterological Surgery						28											28	
呼吸器外科 Chest Surgery							12										12	
食道外科 Esophageal Surgery						18											18	
乳腺・内分泌外科 Breast and Endocrinologic Surgery							6										6	
心臓血管外科 Cardiovascular Surgery										25							25	
脳神経外科 Neurosurgery				28													28	
小児外科 Pediatric Surgery					6												6	
小児科 Pediatrics					19												19	
産科 Obstetrics											37						37	
婦人科 Gynecology																		
精神科 Psychiatry									36								36	
整形外科 Orthopedic Surgery							38										38	
皮膚科・形成外科 Dermatology, Plastic and Reconstructive Surgery				16													16	
泌尿器科 Urology								36									36	
眼科 Ophthalmology						25											25	
耳鼻咽喉科 Otorhinolaryngology													34				34	
放射線診断科 Diagnostic Radiology	10																10	
放射線治療科 Radiation Oncology																		
麻酔科・救急科 Anesthesiology and Emergency Medicine	5																5	
リハビリテーション科 Rehabilitation Medicine																	0	
腫瘍内科 Clinical Oncology												10					10	
歯科口腔外科 Dentistry and Oral Surgery	10																10	
共通 Common Ward	2		5	5	2	12	3	4	0	2	3	5	2	4			49	
ICU		16															16	
NICU				6													6	
GCU				3													3	
合計 Total	27	16	49	39	48	55	49	47	36	52	46	52	51	46	2		615	

③診療科別入院及び外来患者数

Number of Inpatients and Outpatients at Each Clinical Division

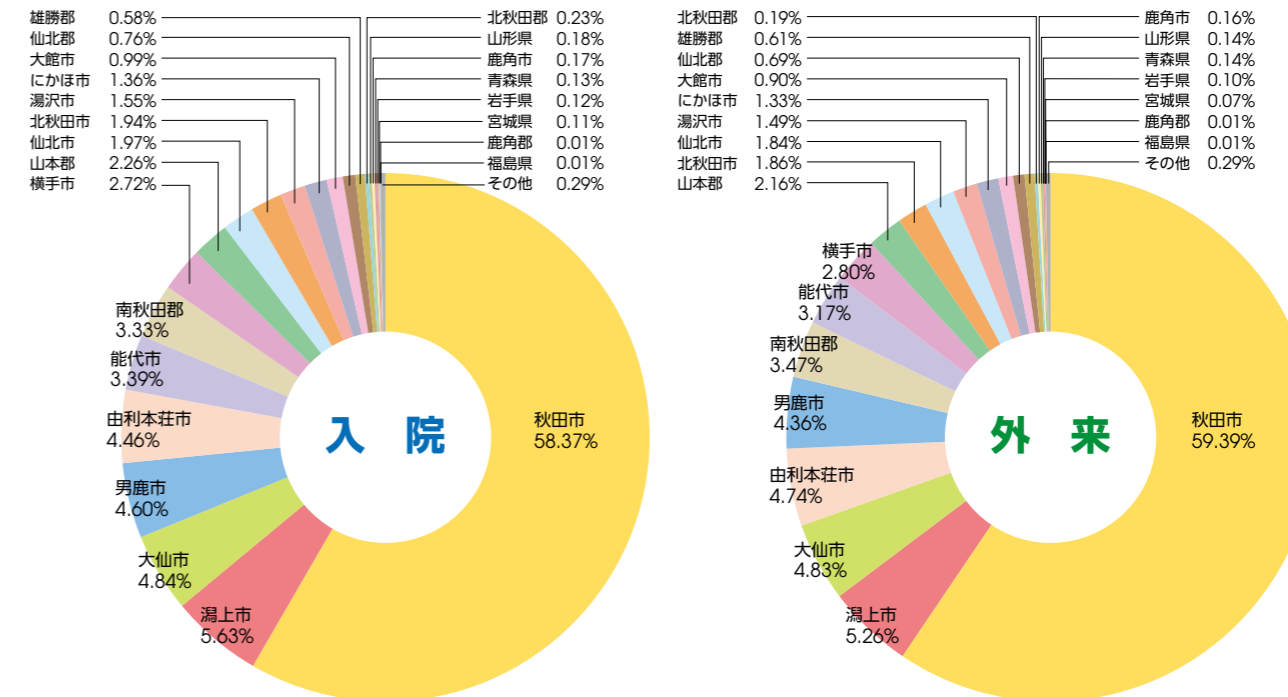
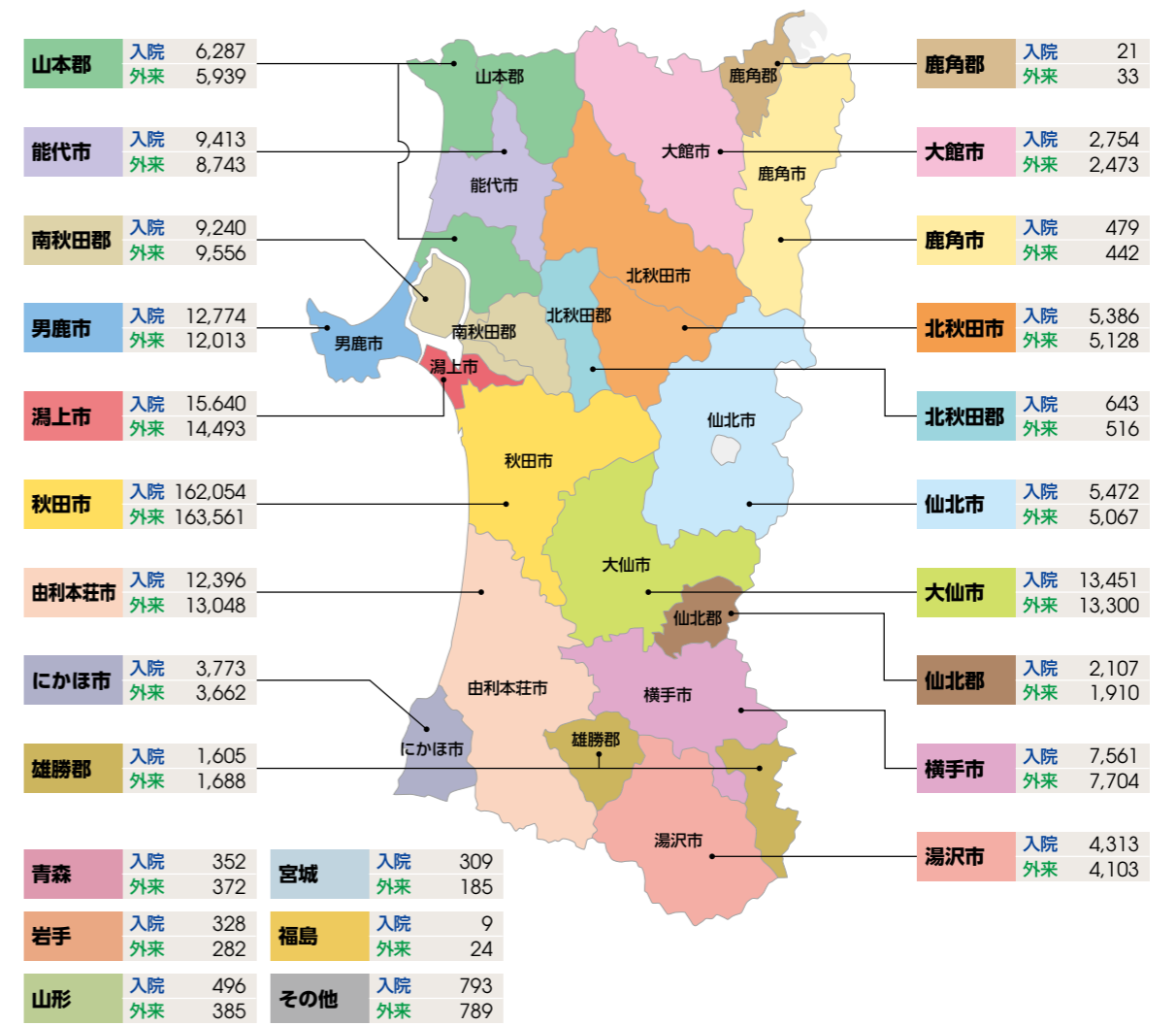
令和3年度 2021

区分 Classification	入院 Inpatients		外来 Outpatients	
	延患者数 Total Number	一日当平均患者数 No.per day	延患者数 Total Number	一日当平均患者数 No.per day
消化器内科 Gastroenterology	12,034 人	33 人	16,475 人	68 人
神経内科 Neurology	2,231	6	5,254	21
循環器内科 Cardiovascular Medicine	11,377	31	11,639	48
呼吸器内科 Respiratory Medicine	5,038	14	4,690	19
血液内科 Hematology	11,700	32	6,146	25
腎臓内科 Nephrology	1,024	3	1,904	8
リウマチ科 Rheumatology	1,460	4	5,692	24
糖尿病・内分泌内科 Diabetes and Endocrinology	4,044	11	13,267	55
老年内科 Geriatric Medicine	0	0	0	0
消化器外科 Gastroenterological Surgery	7,748	21	3,253	13
呼吸器外科 Chest Surgery	5,003	14	2,703	11
食道外科 Esophageal Surgery	6,498	18	2,129	9
乳腺・内分泌外科 Breast and Endocrinologic Surgery	1,675	5	6,325	26
心血管外科 Cardiovascular Surgery	9,145	25	2,054	8
脳神経外科 Neurosurgery	10,054	28	6,162	25
小児外科 Pediatric Surgery	848	2	1,512	6
小児科 Pediatrics	8,605	24	8,178	34
産科 Obstetrics	4,983	14	4,098	17
婦人科 Gynecology	5,473	15	13,610	56
精神科 Psychiatry	9,664	26	13,559	56
整形外科 Orthopedic Surgery	14,085	39	15,799	65
皮膚科 Dermatology	5,475	15	17,336	71
形成外科 Plastic and Reconstructive Surgery	208	0	1,012	4
泌尿器科 Urology	13,989	38	15,283	63
眼科 Ophthalmology	9,476	26	18,353	76
耳鼻咽喉科 Otorhinolaryngology	11,871	33	12,622	52
放射線診断科 Diagnostic Radiology	139	0	946	4
放射線治療科 Radiation Oncology	1,693	5	4,569	19
麻酔科 Anesthesiology	0	0	1,113	5
リハビリテーション科 Rehabilitation Medicine	0	0	0	0
腫瘍内科 Clinical Oncology	4,823	13	3,255	13
救急科 Emergency Medicine	3,257	9	3,111	13
病理診断科 Clinical Pathology	0	0	0	0
歯科口腔外科 Dentistry and Oral Surgery	2,680	7	12,816	53
高齢者臨床検査科 Geriatric clinical-examination	0	0	298	1
合計 Total	186,300	511	235,163	968

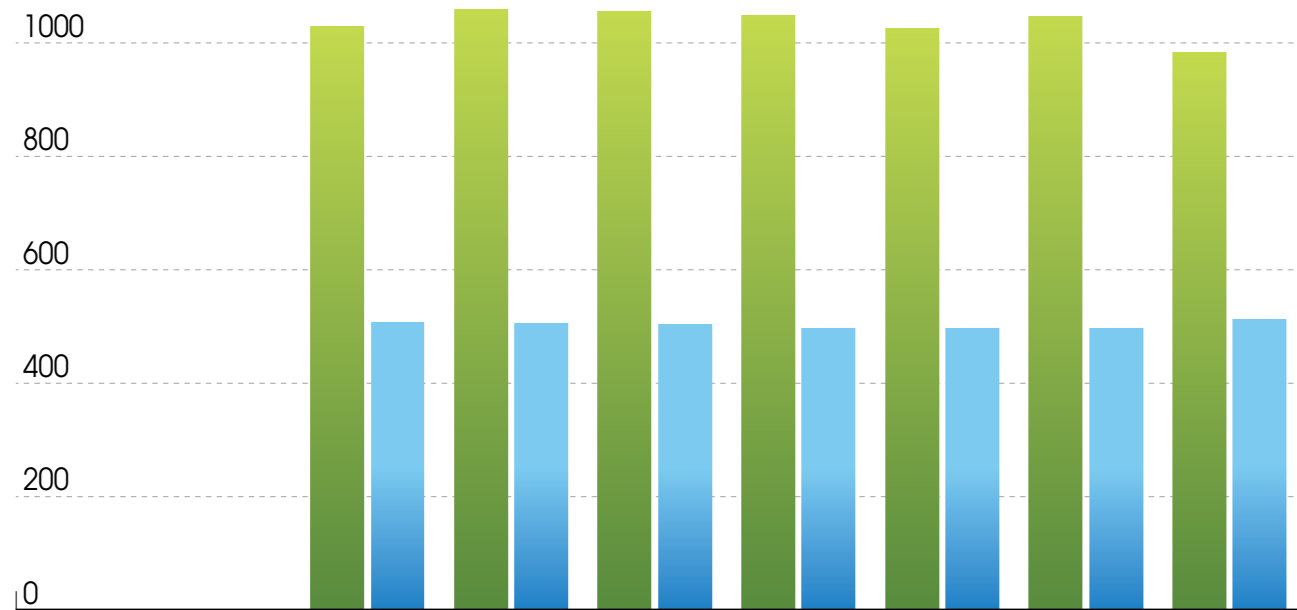
④地域別入院及び外来患者数

Distribution of Inpatients and Outpatients by Area

令和3年度 2021



⑤年度別1日平均患者数 Mean Number of Patients per day



区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
Classification	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
外来患者数	1,059	1,056	1,048	1,026	1,046	983	979
入院患者数	506	503	497	497	497	512	510

⑥中央検査部臨床検査件数 Number of Cases of Central Laboratory

令和3年度 2021

	一 般	血 液	臨床化学・免疫	細 菌	生 理	合 計
	General Survey	Hematology	Clinical Chemistry	Bacteriology	Physiological examination	Total
令和3年4月	9,313	35,498	207,357	2,210	2,049	256,427
5月	8,785	31,965	184,397	2,514	1,765	229,426
6月	9,941	34,563	210,017	2,768	2,255	259,544
7月	9,551	35,711	208,829	2,562	2,052	258,705
8月	9,876	35,037	202,079	3,050	1,924	251,966
9月	9,790	33,953	200,387	2,819	1,722	248,671
10月	9,665	35,806	209,863	2,709	1,957	260,000
11月	9,627	35,422	206,259	2,625	1,948	255,881
12月	9,344	35,248	204,500	2,548	1,892	253,532
3年1月	9,350	32,667	191,831	2,766	1,741	238,355
2月	8,613	30,910	179,526	2,736	1,520	223,305
3月	10,186	34,877	210,054	2,844	1,802	259,763
合 計	114,041	411,657	2,415,099	32,151	22,627	2,995,575

⑦手術件数及び麻酔件数 Number of Surgery and Anesthetic Cases

令和3年度 2021

区 分	手術件数								麻酔件数		
	0~999点	1000~2999点	3000~4999点	5000~9999点	10000~14999点	15000~19999点	20000点以上	計	0~999点	1000点以上	計
消化器内科	1	6	91	305	272	119	219	1,013	6	13	19
神経内科	0	0	2	5	0	0	1	8	78	1	79
循環器内科	2	85	108	61	19	21	585	881	96	71	167
呼吸器内科	1	2	4	0	5	1	2	15	2	6	8
血液内科	4	8	3	2	5	21	40	83	4	9	13
腎臓内科	1	0	0	0	2	0	0	3	2	0	2
リウマチ科	1	1	1	0	0	1	1	5	1	1	2
糖尿病・内分泌内科	1	0	0	2	1	7	1	12	0	0	0
老年内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器外科	8	13	5	25	37	35	200	323	238	319	557
呼吸器外科	1	4	42	7	6	9	182	251	559	556	1,115
食道外科	5	3	8	14	13	2	50	95	244	162	406
乳腺・内分泌外科	0	7	7	23	1	12	115	165	11	121	132
心臓血管外科	8	119	149	259	13	9	567	1,124	28	910	938
脳神経外科	3	11	45	1	8	10	242	320	66	253	319
小児外科	2	3	6	33	20	4	20	88	30	100	130
小児科	6	17	1	9	9	5	7	54	280	42	322
産科	4	108	14	20	0	1	106	253	382	85	467
婦人科	0	25	110	1	5	34	331	506	461	575	1,036
精神科	2	2	2	4	1	4	5	20	19	9	28
整形外科	50	37	59	78	60	194	767	1,245	1,099	759	1,858
皮膚科	43	154	125	42	305	2	48	719	261	125	386
形成外科	18	44	43	18	11	6	8	148	6	31	37
泌尿器科	6	37	69	22	220	32	264	650	646	633	1,279
眼科	12	134	19	109	1,030	285	876	2,465	1,519	33	1,552
耳鼻咽喉科	26	117	144	62	25	22	294	690	65	332	397
放射線診断科	0	0	0	0	0	7	0	7	0	0	0
放射線治療科	0	0	0	1	2	0	1	4	0	1	1
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	758	0	758
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腫瘍内科	1	12	21	6	31	76	1	148	3	1	4
救急科	129	18	27	13	15	14	24	240	26	45	71
歯科口腔外科	1,274	1,253	12	6	25	8	94	2,672	1,818	195	2,013
病理診断科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢者臨床検査科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,609	2,220	1,117	1,128	2,141	941	5,051	14,207	8,708	5,388	14,096

※手術件数、麻酔件数は入院・外来の全算定件数を集計。

⑧処方枚数, 件数

Prescriptions and Related Data

令和3年度 2021

区分 Classification	枚数 Prescription	件数 Cases	品目数 Medicines	薬剤 Doses	院外処方枚数 Legal Prescription
調剤薬 Dispensed Drugs	入院 Inpatients	108,354 枚	243,507 件	257,813 件	1,462,538 枚
	外来 Outpatients	9,728	26,417	28,378	481,667
	合計 Total	117,582	269,924	286,191	1,944,205
注射薬 Injections	入院 Inpatients	168,541	596,601	827,177	1,909,385
	外来 Outpatients	22,350	30,390	35,402	45,146
	合計 Total	190,891	626,991	867,579	1,954,531

⑨分娩件数

Number of Delivery Cases

令和3年度 2021

区分 Classification	件数 Cases
経膈分娩 Normal Vaginal delivery	173 件
吸引/鉗子分娩 Vacuum extraction/Forceps delivery	42 件
予定帝王切開 Elective cesarean section	74 件
緊急帝王切開 Emergent cesarean section	28 件
その他(骨盤位など) others	0 件
合計 Total	317 件

(うち死産 2件)
Included stillbirth

⑩X線撮影, CT, MRI, 核医学検査及び放射線治療件数

Number of X-ray Photography, CT, MRI, Nuclear Medicine and Radiotherapy Cases

令和3年度 2021

区分 Classification	入院件数 Inpatients Cases	外来件数 Outpatients Cases	合計件数 Total
一般撮影(単純) X-ray Photography	36,203 件	30,602 件	66,805 件
一般撮影(造影) X-ray Fluoroscopy	2,331	599	2,930
血管造影検査 Angiography	603	0	603
心臓カテーテル検査 Cardiac Catheterization	917	0	917
X線CT検査 X-ray Computed Tomography	5,386	13,779	19,165
MRI検査 Magnetic Resonance Imaging	1,751	5,565	7,316
核医学検査(in-vivo) Nuclear Medicine (in-vivo)	421	732	1,153
PET-CT検査 Positron Emission Tomography	5	1,165	1,170
放射線治療 Radiotherapy	8,807	3,807	12,614
放射線治療計画 Radiotherapy Planing	679	185	864
合計件数 Total	57,103	56,434	113,537

⑪医療機関の承認・指定・届出等の状況

Legal Authorization of Medical Service

令和4年4月1日現在 As of April 1, 2022

病院開設承認等 Authorization of Medical Services	
区分	承認年月日
医療法による病院開設承認	昭和 51年 9月 1日
医療法による特定機能病院の名称の使用承認	平成 6年 1月 1日
法令による医療機関の指定等 Authorized Medical Functions	
区分	指定等年月日
健康保険法による特定承認保険医療機関	平成 5年 5月 1日
国民健康保険法による特定承認養取扱機関	平成 5年 5月 1日
消防法による救急医療(三次救急医療機関)	昭和 62年 1月 1日
生活保護法による医療機関	昭和 46年 4月 1日
障害者自立支援法による指定自立支援医療機関	平成 18年 4月 1日
感染症法による医療機関	昭和 46年 4月 1日
労働者災害補償保険法による医療機関	昭和 46年 4月 1日
原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律による医療機関(一般医療・認定医療・健康診断)	昭和 46年 4月 1日
母子健康法(妊娠乳児健康診断・養育医療)	昭和 46年 4月 1日
老人福祉法	昭和 47年 4月 1日
精神保健福祉法による医療機関	昭和 46年 4月 1日
戦傷病者特別援護法による医療機関	昭和 61年 10月 1日
臨床研修指定病院(外国医師・外国歯科医師)	昭和 63年 3月 29日
災害拠点病院(基幹災害医療センター)	平成 9年 1月 23日
都道府県がん診療連携拠点病院	平成 19年 1月 31日
都道府県肝疾患診療連携拠点病院	平成 20年 7月 31日
地域周産期母子医療センター	平成 26年 3月 24日
エイズ治療中核拠点病院	平成 27年 6月 1日
第一種感染症指定医療機関	平成 29年 4月 1日
がんゲノム医療連携病院	平成 30年 4月 1日
高度救命救急センター	令和 3年 4月 1日

健康保険法による各種基準の届出等
Authorization of medical standards in accordance with National Health Insurance

A. 入院基本料			
区分	算定開始年月日		
特定機能病院入院基本料	令和 3年 4月 1日 (初回平成20年6月1日)		
一般病棟(対象:11病棟) (初回 対象:13病棟)	7:1 入院基本料		
精神病棟	10:1 入院基本料 平成 28年 12月 1日 (初回平成22年4月1日)		
B. 入院時食事療養の基準			
区分	算定開始年月日		
入院時食事療養(I)・入院時生活療養(I)	平成 21年 10月 1日		
食堂加算(第一病棟5階, 第二病棟7階を除く)	平成 21年 10月 1日		
C. 厚生労働大臣の定める施設基準			
区分	算定開始年月日		
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成 22年 4月 1日		
歯科外来診療環境体制加算2	平成 20年 12月 1日		
歯科診療特別対応連携加算	平成 22年 4月 1日		
特定機能病院入院基本料1 一般 7:1	令和 3年 4月 1日		
特定機能病院入院基本料3 精神 10:1	令和 3年 4月 1日		
入院栄養管理加算	令和 4年 6月 1日		
救急医療管理加算	令和 2年 4月 1日		
超急性期脳卒中加算	令和 29年 9月 1日		
診療録管理加算2	平成 13年 4月 1日		
医師事務作業補助体制加算1 25:1	令和 3年 3月 1日		
急性期看護補助体制加算 25:1 (5割以上)	令和 4年 1月 1日		
急性期看護補助体制加算 夜間 100対1	令和 4年 4月 1日		
急性期看護補助体制加算 夜間看護体制加算	令和 4年 4月 1日		
看護職員夜間配置加算 12:1(1)	平成 28年 11月 1日		
療養環境加算	令和 3年 9月 1日		
重症者等療養環境特別加算	令和 3年 9月 1日		
無菌治療室管理加算1	平成 24年 4月 1日		
無菌治療室管理加算2	平成 28年 10月 1日		
放射線治療病室管理加算(密封小線源による場合)	令和 4年 4月 1日		
精神病棟入院時医学管理加算	平成 12年 6月 1日		
精神科身体合併症管理加算	平成 21年 11月 1日		

区 分	算定開始年月日
精神科リエゾンチーム加算	令和 2年 1月 1日
医療安全対策加算 1	平成 20年 4月 1日
感染対策向上加算 1	令和 4年 4月 1日
指導強化加算	令和 4年 4月 1日
患者サポート体制充実加算	平成 24年 4月 1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成 18年 4月 1日
ハイリスク妊娠管理加算	平成 20年 4月 1日
ハイリスク分娩管理加算	平成 22年 8月 1日
地域連携分娩管理加算	令和 4年 4月 1日
後発医薬品使用体制加算 2	令和 4年 4月 1日
データ提出加算 2 200床以上	平成 24年 10月 1日
入退院支援加算 1	令和 4年 6月 1日
入院時支援加算	令和 4年 6月 1日
認知症ケア加算 1	平成 30年 10月 1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	令和 2年 4月 1日
精神疾患診療体制加算	平成 28年 4月 1日
精神科急性期医師配置加算 2 のイ	令和 2年 4月 1日
地域医療体制確保加算	令和 4年 5月 1日
特定集中治療室管理料 2	平成 30年 8月 1日
小児加算	平成 30年 8月 1日
早期離床・リハビリテーション加算（※ ICU）	平成 30年 8月 1日
早期栄養介入管理加算	令和 4年 6月 1日
新生児特定集中治療室管理料 1	平成 24年 10月 1日
新生児治療回復室入院医療管理料	平成 24年 10月 1日
小児入院医療管理料 2	令和 3年 4月 1日
小児入院医療管理料（プレイルーム加算）	令和 元年 12月 1日
無菌治療加算 1	令和 4年 4月 1日
養育支援体制加算	令和 4年 4月 1日
外来栄養食事指導料 注 3 に規定する基準	令和 4年 4月 1日
心臓ペースメーカー指導管理料の柱 5 に規定する遠隔モニタリング加算	令和 2年 4月 1日
重度喘息患者治療管理加算	令和 2年 1月 1日
糖尿病合併症管理料	平成 26年 9月 1日
がん性疼痛緩和指導管理料	平成 22年 4月 1日
がん患者指導管理料イ	平成 22年 4月 1日
がん患者指導管理料ロ	平成 26年 4月 1日
がん患者指導管理料ニ	令和 2年 4月 1日
移植後患者指導管理料（臓器移植後）	平成 26年 10月 1日
移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後）	平成 28年 5月 1日
糖尿病透析予防指導管理料	平成 24年 6月 1日
小児運動器疾患指導管理料	令和 4年 3月 1日
婦人科特定疾患治療管理料	令和 2年 10月 1日
腎代替療法指導管理料	令和 2年 4月 1日
一般不妊治療管理料	令和 4年 4月 1日
生殖補助医療管理料 1	令和 4年 4月 1日
二次性骨折予防継続管理料 1	令和 4年 4月 1日
院内トリアージ実施料	平成 28年 4月 1日
外来放射線照射診療料	平成 25年 4月 1日
外来腫瘍化学療法診療料 1	令和 4年 4月 1日
ニコチン依存症管理料	平成 18年 6月 1日
療養・就労両立支援指導料の注 3 に掲げる相談支援加算	令和 4年 3月 1日
がん治療連携計画策定料	平成 23年 3月 1日
肝炎インターフェロン治療計画料	平成 22年 4月 1日
薬剤管理指導料	平成 22年 5月 1日
医療機器安全管理料 1	平成 20年 4月 1日
医療機器安全管理料 2	平成 22年 4月 1日
精神科退院時共同指導料 1	令和 2年 6月 1日
精神科退院時共同指導料 2	令和 2年 6月 1日
救急搬送診療料 重症者搬送加算	令和 4年 4月 1日
在宅挿入型補助人工心臓（非拍動流型）指導管理料	平成 28年 4月 1日
在宅腫瘍治療電場療法指導管理料	令和 元年 7月 1日
在宅経肛門的自己洗腸指導管理料	平成 30年 4月 1日
持続血糖測定器加算（間歌注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合）	平成 26年 4月 1日
持続血糖測定器加算（間歌注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合）	令和 2年 4月 1日
遺伝学的検査	平成 28年 4月 1日
染色体検査の注 2 に規定する基準 絨毛染色体検査	令和 4年 4月 1日
BRCAl/2 遺伝子検査	令和 4年 4月 1日
がんゲノムプロファイリング検査	令和 4年 4月 1日
先天性代謝異常症検査	令和 2年 9月 1日
抗アデノ随伴ウイルス 9 型（AAV9）抗体	令和 4年 4月 1日
抗 HLA 抗体（スクリーニング検査）及び抗 HLA 抗体（抗体特異性同定検査）	平成 30年 4月 1日
HPV 核酸検出及び HPV 核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）	平成 22年 4月 1日
検体検査管理加算（Ⅳ）	平成 22年 4月 1日
遺伝カウンセリング加算	平成 20年 6月 1日
遺伝性腫瘍カウンセリング加算	令和 2年 4月 1日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	平成 30年 11月 1日
時間内歩行試験	平成 24年 4月 1日
シャトルウォーキングテスト	平成 24年 4月 1日
胎児心エコー法	平成 22年 4月 1日
ヘッドアップティルト試験	平成 24年 4月 1日
人工臓器検査、人工臓器療法	令和 3年 1月 1日
皮下連続式グルコース測定	平成 26年 4月 1日
長期継続頭蓋内脳液検査	平成 12年 7月 1日
神経学的検査	平成 20年 4月 1日
補聴器適合検査	平成 15年 8月 1日

区 分	算定開始年月日
ロービジョン検査判断料	平成 24年 7月 1日
コンタクトレンズ検査料 1	平成 20年 5月 1日
小児食物アレルギー負荷検査	平成 27年 2月 1日
内服・点滴誘発試験	平成 22年 4月 1日
CT 透視下気管支鏡検査加算	令和 2年 6月 1日
画像診断管理加算 2	令和 2年 10月 1日
ポジトロン断層撮影	平成 22年 4月 1日
ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	平成 22年 4月 1日
CT 撮影及び MRI 撮影	令和 3年 3月 1日
冠動脈 CT 撮影加算	平成 20年 4月 1日
心臓 MRI 撮影加算	平成 20年 4月 1日
乳房 MRI 撮影加算	平成 28年 4月 1日
小児頭静下 MRI 撮影加算	平成 30年 4月 1日
抗悪性腫瘍処方管理加算	平成 22年 4月 1日
外来化学療法加算 1	平成 20年 4月 1日
無菌製剤処理科	平成 20年 4月 1日
心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）	平成 26年 4月 1日
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	令和 元年 5月 1日
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）	平成 24年 4月 1日
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）	平成 24年 4月 1日
がん患者リハビリテーション料	平成 26年 4月 1日
精神科作業療法	令和 3年 2月 1日
抗精神病特定薬剤治療指導管理料（治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。）	平成 24年 4月 1日
医療保護入院等診療料	平成 16年 4月 1日
人工腎臓（慢性維持透析を行った場合 1、2）	平成 30年 4月 1日
導入期加算 2 及び腎代替療法実績加算	令和 2年 11月 1日
透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	平成 24年 12月 1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	平成 28年 4月 1日
磁気による膀胱等刺激法	平成 26年 4月 1日
センチネルリンパ節加算	平成 22年 4月 1日
皮膚移植術（死体）	平成 30年 4月 1日
組織拡張器による再建手術（乳房（再建手術）の場合に限る。）	令和 3年 9月 1日
処理骨再建加算	令和 2年 4月 1日
骨移植術（軟骨移植術を含む。）（自家培養軟骨移植術に限る。）	平成 27年 4月 1日
椎間板内酵素注入療法	令和 2年 4月 1日
内視鏡下脳腫瘍生検術	令和 4年 4月 1日
内視鏡下脳腫瘍摘出術	令和 4年 4月 1日
脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。）及び脳刺激装置交換術	平成 12年 7月 1日
癒着性脊髄くも膜炎手術（脊髄くも膜剥離捜査を行うもの）	令和 4年 4月 1日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	平成 12年 7月 1日
仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術（過活動膀胱）	平成 31年 3月 1日
羊膜移植術	平成 28年 2月 1日
緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）	令和 4年 4月 1日
緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術（プレートのあるもの））	平成 26年 4月 1日
緑内障手術（水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）	平成 30年 4月 1日
緑内障手術（濾過再建術（needle 法））	令和 4年 4月 1日
網膜再建術	平成 26年 4月 1日
植込型骨導補聴器（直接振動型）植込術	令和 4年 6月 1日
経外耳道の内視鏡下鼓室形成術	令和 4年 6月 1日
人工中耳植込術	平成 30年 4月 1日
人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術	平成 14年 1月 1日
内視鏡下鼻・副鼻腔手術 V 型（拡大副鼻腔手術）	平成 26年 4月 1日
経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術（頭蓋底郭清、再建を伴うもの）	令和 4年 4月 1日
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術含む）	令和 2年 5月 1日
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	令和 2年 5月 1日
喉頭形成手術（甲状軟骨固定用器具を用いたもの）	平成 30年 9月 1日
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	令和 4年 4月 1日
乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術（一連につき）（MRI によるもの）	平成 30年 4月 1日
乳房切除術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限る。）	令和 3年 5月 1日
乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検（併用）	平成 22年 4月 1日
乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検（単独）	平成 22年 4月 1日
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）	令和 3年 9月 1日
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和 元年 11月 1日
胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和 元年 11月 1日
食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腔腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）	平成 30年 4月 1日
胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	平成 30年 4月 1日
縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和 2年 4月 1日
経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）	令和 2年 4月 1日
胸腔鏡下弁形成術	令和 4年 1月 1日
経カテーテル大動脈弁置換術	令和 3年 12月 1日
胸腔鏡下弁置換術	令和 4年 1月 1日
経皮的僧帽弁クリップ術	令和 4年 6月 1日
経皮的中隔心筋焼灼術	令和 3年 6月 1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成 12年 4月 1日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカー）	平成 30年 4月 1日
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）	平成 17年 4月 1日
植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極除去術	平成 12年 5月 1日
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）	平成 21年 6月 1日
大動脈バルーンパンピング法（IABP 法）	平成 12年 4月 1日
経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）	令和 4年 6月 1日
補助人工心臓	平成 12年 4月 1日

区分	算定開始年月日
植込型補助人工心臓（非拍動流型）	平成 24年 4月 1日
経皮的下肢動脈形成術	令和 2年 4月 1日
腹腔鏡下リンパ節群郭清術（後腹膜）	令和 2年 4月 1日
内視鏡的逆流防止粘膜切除術	令和 4年 4月 1日
バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	令和 2年 12月 1日
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）	令和 4年 4月 1日
胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。）	平成 28年 4月 1日
腹腔鏡下肝切除術	平成 24年 7月 1日
腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	平成 30年 4月 1日
腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	平成 24年 4月 1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成 24年 4月 1日
内視鏡的小腸ポリープ切除術	令和 4年 4月 1日
腎腫瘍凝固・焼灼術（冷凍凝固によるもの）	平成 24年 4月 1日
腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	平成 28年 4月 1日
腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	令和 4年 6月 1日
腹腔鏡下腎盂形成手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和 2年 4月 1日
同種死体腎移植術	平成 20年 4月 1日
生体腎移植術	平成 20年 4月 1日
膀胱水圧拡張術	平成 22年 4月 1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	平成 30年 6月 1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	平成 24年 4月 1日
人工尿道括約筋植込・置換術	平成 24年 4月 1日
精巣内精子採取術	令和 4年 6月 1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	平成 26年 4月 1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）	平成 24年 12月 1日
腹腔鏡下仙骨腫固定術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和 3年 5月 1日
腹腔鏡下腔式子宮全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）	令和 元年 6月 1日
腹腔鏡下子宮癒痕部修復術	令和 4年 4月 1日
子宮附属器腫瘍摘出術（両側）（遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘出術）	令和 4年 4月 1日
胎児胸腔・羊水腔シャント術	平成 26年 4月 1日
体外式膜型人工肺管理料	令和 4年 4月 1日
輸血管理料Ⅰ	平成 28年 3月 1日
輸血適正使用加算	平成 28年 3月 1日
貯血式自己血輸血管理体制加算	令和 4年 2月 1日
自己生体組織接着剤作成術	平成 24年 4月 1日
自己クリオプレシピネート作製術（用手法）	平成 30年 4月 1日
同種クレオプレシピネート作製術	令和 2年 4月 1日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	平成 24年 4月 1日
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	平成 27年 3月 1日
コーディネート体制充実加算	令和 2年 6月 1日
医科点数表第2章第10部手術の通則の16に規定する手術	平成 27年 3月 1日
麻酔管理料（Ⅰ）	令和 4年 4月 1日
麻酔管理料（Ⅱ）	平成 24年 8月 1日
放射線治療専任加算	平成 12年 4月 1日
外来放射線治療加算	平成 20年 4月 1日
高エネルギー放射線治療	平成 14年 4月 1日
1回線量増加加算	平成 30年 4月 1日
強度変調放射線治療（IMRT）	平成 27年 10月 1日
画像誘導放射線治療加算（IGRT）	平成 22年 4月 1日
体外照射呼吸性移動対策加算	平成 27年 6月 1日
定位放射線治療	平成 22年 4月 1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	平成 26年 8月 1日
画像誘導密封小線源治療加算	平成 30年 9月 1日
保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作製	平成 22年 4月 1日
デジタル病理画像による病理診断	平成 30年 4月 1日
病理診断管理加算2	平成 24年 4月 1日
悪性腫瘍病理組織標本加算	平成 30年 4月 1日
歯科疾患管理料の注11に規定する総合医療管理加算及び歯科治療時医療管理料	平成 25年 6月 1日
精密触覚機能検査	平成 30年 12月 1日
歯科口腔リハビリテーション料2	平成 26年 4月 1日
歯周組織再生誘導手術	平成 20年 4月 1日
広範囲顎骨支持型装置埋入手術	平成 24年 4月 1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成 8年 4月 1日
歯科技工加算1及び2	平成 22年 4月 1日

D. その他の届出			
区分	算定開始年月日		
酸素単価	令和 3年 4月 1日		
先進医療	先進医療の名称	実施診療科	算定開始年月日
	高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	産科婦人科	平成 29年 12月 21日

公費負担医療 Social Medical Care Services	
小児慢性疾患医療費助成制度	
先天性血液凝固因子障害治療研究事業	
難病医療費助成制度	

①敷地面積 Campus

秋田市本道一丁目1番1号 1-1-1, Hondo, Akita City	168,276㎡
---------------------------------------	----------

②建物面積 Buildings

医学系研究科・医学部 Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine				
	区分 Classification	構造 Construction	建面積 (㎡) Building Area	延面積 (㎡) Total Area
管理棟1	Administration Building	RC2	599	1,247
基礎医学研究棟	Research Building for Basic Medicine	RC5	1,324	6,544
臨床医学研究棟	Research Building for Clinical Medicine	RC2～5	2,201	11,294
保健学科棟	Building for Health Sciences	RC2～4	2,614	6,135
医学系研究棟	Medical Research Building	RC4	655	2,535
実習棟・講義棟	Laboratory and Lecture Theaters for Basic Medicine	RC2～3	1,438	4,220
福利厚生施設	Medical School Hall (Student Welfare Facilities)	RC2	712	1,360
体育館	Gymnasium	RC1,S1	1,079	1,079
医学図書館	Medical Library	RC2	742	1,717
環境安全センター	Environmental Research Center	RC2	331	495
課外活動施設	Extracurricular Recreation Facilities	S2	211	396
霊堂	Charnel House	RC1	31	31
その他	Others		1,417	1,542
バイオサイエンス教育・研究サポートセンター	Bioscience Education and Research Support Center	—	—	—
動物実験部門	Animal Research Laboratory	RC2～3	1,312	3,510
放射性同位元素部門	Radioisotope Research Laboratory	RC2	451	780
分子医学部門	Molecular Medicine Laboratory	RC4-1	538	3,069
本道40周年記念会館	Hondo 40th Anniversary Memorial Hall	S2	662	1,148
管理棟2	Administration Building	S2	492	846
合計	Total		16,809	47,948

*RC:コンクリート造, S:鉄骨造, SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造



病児・病後児保育室 ことりのおへや
"Kotori - no - oheya" Special Child Care Room

附属病院 University Hospital					
	区分 Classification	構造 Construction	建面積 (㎡) Building Area	延面積 (㎡) Total Area	
本院 Hospital Building	第一病棟	Wing No.1	SRC8-1	11,576	40,999
	外来診療棟	Outpatient Clinics			
	中央検査部	Central Laboratory Division			
	中央手術部	Central Operating Division			
	集中治療部	Intensive Care Unit			
	中央材料部	Central Supplying Division			
	中央放射線部	Central Radiology Division			
	リハビリテーション部	Rehabilitation Division			
	血液浄化療法部	Division of Blood Purification			
	病理部	Division of Clinical Pathology			
	薬剤部	Department of Pharmacy			
	輸血部	Division of Blood Transfusion			
	看護部	Division of Nursing			
	事務部	Administration Office			
	高エネルギー棟	High-Energy Supply Center			
	MRI-CT棟	MRI-CT Facility			
	PET-CT棟	PET-CT Facility			
	厨房棟	Kitchen			
第二病棟 Wing No.2	病棟	Wards	SRC8-1	2,254	14,502
	高度救命救急センター	Advanced Emergency and Critical Care Center			
	内視鏡・超音波センター	Endoscopy and Ultrasonography Center			
	周産母子センター	Perinatal Medical Center			
		多用途型トリアージ施設			
	高度感染症ユニット棟	RC2-1	318	543	
小計	Subtotal		14,148	56,044	
附属施設 Attached Facilities	シミュレーション教育センター	Medical Simulation Center	RC3	533	1,347
	エネルギーセンター	Power Supply Center	RC3,S1	1,348	1,681
	発電機室	Power Generator	RC1	273	282
	RI処理施設	RI Disposal Facility	RC1	197	241
	液酸タンク施設	Liquid Oxygen Tank	RC1	27	27
	看護師宿舎・本道寮	Nurse Dormitory・Residence Hall for Students	RC6	723	2,997
	ヘリポート・立体駐車場	Helipad / Parking Garage	S4	1,394	4,566
	立体駐車場	Parking Garage	S2	2,306	4,429
	塵芥収集施設	Waste Collecting Facility	S1	69	69
	車庫	Garage	S1	175	175
	職員厚生施設	Staff Welfare Facility	RC1,S1	338	334
	その他		46	46	
小計	Subtotal		7,429	16,194	
合計	Total		21,577	72,238	

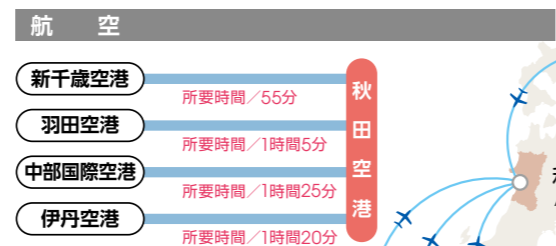
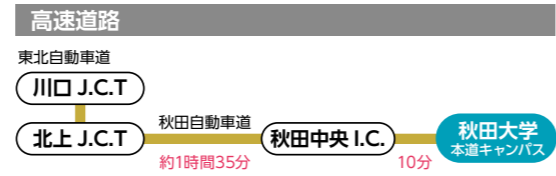
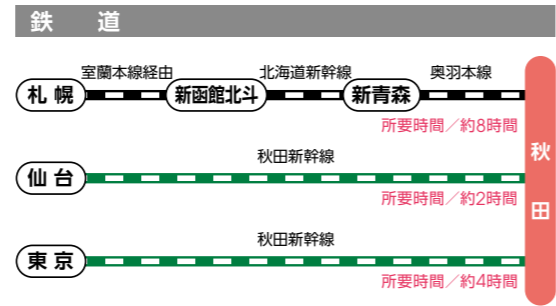


JR秋田駅からのバス利用

中央交通バス	東口	2番	西口	11番	12番
--------	----	----	----	-----	-----

※各線とも大学病院前下車 所要時間/約 15分

名称 Name of Institution	所在地 Address	電話番号 Telephone
大学院医学系研究科・医学部 Graduate school of Medicine and Faculty of Medicine	〒010-8543 秋田市本道一丁目1番1号 1-1-1, Hondo, Akita City 010-8543	(018)-833-1166 (代)
医学図書館 Medical Library		(018)-884-6052
医学部附属病院 University Hospital	〒010-8543 秋田市広面字蓮沼44番2 44-2, Hiroomote, Aza, Hasunuma Akita City 010-8543	(018)-834-1111 (代)



秋田新幹線「こまち」
AKITA Shinkansen "Komachi"



1 基礎医学研究棟 Research Building for Basic Medicine	バイオサイエンス教育・研究サポートセンター Bioscience Education and Research Support Center	23 霊堂 Charnel House
2 基礎講義棟 Lecture Theaters for Basic Medicine	13 動物実験部門 Animal Research Laboratory	24 保育所 Day Care Center
3 学生実習棟 Building for Laboratory Work	14 放射性同位元素部門 Radioisotope Research Laboratory	25 特高受変電施設 High Voltage Transformer Facility
4 臨床医学研究棟 Research Building for Clinical Medicine	15 分子医学部門 Molecular Medicine Laboratory	26 看護師宿舎 Dormitory for Nurses
5 医学系研究棟 Medical Research Building	16 医学図書館 Medical Library	27 本道寮 Residence Hall for Students
6 保健学科棟 Building for Health Sciences	17 管理棟1 Administration Building	28 職員宿舎 Apartment Houses for Staff Members
7 附属病院外来棟 Outpatient Clinic	18 福利厚生施設 Medical School Hall (Student Welfare Facilities)	29 総合運動場 Athletic and Baseball Field
8 附属病院第一病棟 Wing No.1 of the University Hospital	19 体育館 Gymnasium	30 ヘリポート・立体駐車場 Helipad/Parking Garage
9 附属病院第二病棟 Wing No.2 of the University Hospital	20 エネルギーセンター Power Supply Center	31 立体駐車場 Parking Garage
10 シミュレーション教育センター Medical Simulation Center	21 発電機室 Power Generator	32 管理棟2 Administration Building
11 高度感染症ユニット棟 High Level Infectious Disease Unit	22 環境安全センター Environmental Research Center	33 バス停留所(大学病院前) Bus Stop
12 本道40周年記念会館 Hondo 40th Anniversary Memorial Hall		34 入構ゲート Entrance Gates



AKITA UNIVERSITYのAとUを外形^Aで表し、
MEDICINEのMを医学の象徴ギリシャ神話のアスクレピオスの杖に
聖なる蛇のからみつく姿に表現するとともに心臓を意味する。

This symbol represents Akita University by the frame, consisting of the letters A and U.
The School of Medicine is show by 'M', the initial letter of 'medicine',
which symbolizes a heart as well as a sacred serpent curling around the stick of Asclepius,
the god of medicine in Greek mythology.



ISO9001:2015認証取得

認証範囲:医療サービス

本院では平成17年5月27日付で、品質管理の国際規格であるISO9001:2000(品質マネジメントシステム)の認証を取得し、平成30年5月30日付でISO9001:2015へのアップグレードを完了しております。

秋田大学 大学院医学系研究科・医学部 医学部附属病院 概要

AKITA UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE AND FACULTY OF
MEDICINE AKITA UNIVERSITY HOSPITAL
GUIDE FOR VISITORS

発行/令和4年

Published 2022

編集/秋田大学医学系研究科・医学部総務課

General Affairs Division,
Akita University Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine

秋田大学大学院医学系研究科・医学部ホームページ

Akita University Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine home page

<http://www.med.akita-u.ac.jp>

秋田大学医学部附属病院ホームページ

Akita University Hospital home page

<http://www.hos.akita-u.ac.jp>



秋 田 大 学
大学院医学系研究科・医学部
医学部附属病院
2022概要
令和4年度

Akita University
Graduate School of Medicine and Faculty of Medicine
Akita University Hospital
GUIDE FOR VISITORS